

METHOD AND APPARATUS FOR REMOTELY CONTROLLING AND MONITORING THE USE OF COMPUTER SOFTWARE

Patent number: JP4504794T

Publication date: 1992-08-20

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international: G06F9/06; G06F13/00; H04L9/28; H04M11/00

- european: G06F1/00N7R2; G06F11/34C4; G06F17/60B8; G06F21/00N7D; G07F7/00C; G07F17/16

Application number: JP19900507507 19900424

Priority number(s): US19890345083 19890428; US19900509979 19900420

Also published as:



WO9013865 (A1)

EP0478571 (A1)

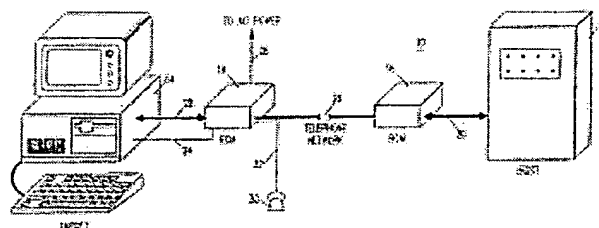
EP0478571 (B1)

Report a data error here

Abstract not available for JP4504794T

Abstract of corresponding document: **WO9013865**

Remote control of the use of computer data and video game software is described in a system for renting computer software which derives use and billing information, prevents unauthorized use, maintains integrity of the software and controls related intercomputer communications. A user at a target game or computer "downloads" programs or data, via a telephone line and remote control modules, from a central host computer. Usage of the video game and other program software or data by the target computer or other accounting data are recorded and stored and, at predetermined times, the host computer "uploads" the usage data for processing. Other features include: (1) software and usage security for rental software programs; (2) a polynomial generator/checker for generating block check characters for assuring integrity of data transmitted and received; (3) a voice-data switch for switching between data communication and normal telephone communication; and (4) an audio amplifier and speaker for monitoring of activity on the communication line during data transfers.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

Best Available Copy

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公表

⑫ 公表特許公報(A)

平4-504794

⑬ 公表 平成4年(1992)8月20日

⑭ Int. Cl. ⁴	識別記号	庁内整理番号	審査請求 未請求	部門(区分)	7(3)
H 04 L 9/28 G 06 F 9/06	4 5 0	8944-5B 7177-5K	予備審査請求 有		
		H 04 L 9/02		A 案	(全 19 頁)

⑯ 発明の名称 コンピュータソフトウェアの使用を遠隔制御及びモニタするための方法及び装置

⑰ 特 願 平2-507507

⑱ 願文提出日 平3(1991)10月25日

⑲ 出 願 平2(1990)4月24日

⑳ 国 際 出 願 PCT/US80/02209

㉑ 国際公開番号 WO80/13865

㉒ 国際公開日 平2(1990)11月15日

優先権主張 ⑳ 1989年4月28日 ⑳ 米国(US) ㉓ 845,083

⑳ 発 明 者 ホーンバウクル、ギヤリー、ア メリカ合衆国カリフォルニア州93953ペブル・ビーチ、バドル・イ

㉔ 出 願 人 ソフトル、インコーポレイテツ アメリカ合衆国カリフォルニア州94066サン・ブルーノ、スイー
ド・300、ベイヒル・ドライブ・1200

㉕ 代 理 人 弁理士 古 谷 昭 外3名

㉖ 指 定 国 AT, AT(広域特許), AU, BB, BZ(広域特許), BF(広域特許), BG, BJ(広域特許), BR, CA, CF(広域特許), CG(広域特許), CH, CH(広域特許), CM(広域特許), DE, DE(広域特許), DK, DK(広域特許), ES(広域特許), FI, FR(広域特許), GA(広域特許), GB, GB(広域特許), HU, IT(広域特許), JP, KP, KR, LK, LU, LU(広域特許), MC, MG, ML(広域特許), MR(広域特許), MW, NL, NL(広域特許), NO, RO, SD, SE, SE(広域特許), SN(広域特許), SU, TD(広域特許), TG(広域特許)

最終頁に続く

請求の範囲

1. 第1コンピュータ内に格納された情報の第2コンピュータによる使用を制御するための装置であって:

前記第1コンピュータに接続されて前記第2コンピュータに情報を転送するための第1送受信手段と;

前記第1送受信手段と前記第2コンピュータに接続されて前記第1コンピュータにより転送された情報を受信するための第2送受信手段と;

前記第1及び第2送受信手段の各々が情報の予選択された部分を暗号化及び復号化するための暗号化/復号化手段を含み、前記予選択部分が応用プログラム情報と前記応用プログラム情報を含む前記の予選択部分を暗号化及び復号化するための第1暗号化キーを含むことと;

前記第1及び第2送受信手段の各々が前記第1暗号化キーをそれぞれ暗号化及び復号化するための第2暗号化キーを含むことと;

から成る装置。

2. 前記第2コンピュータに転送された情報の前記第2コンピュータによる使用を監視し、前記使用に対するレンタル料金に比例する計時データを獲得し、前記第2送受信手段が前記第2コンピュータから切り離された場合に情報の使用を禁止するための監視手段をさらに含むことを特徴とする、請求項1に記載の装置。

3. 前記監視手段に接続されて前記計時データを格納するためのメ

モリ手段をさらに含み、前記第2送受信手段が前記第1コンピュータに前記計時データを転送するために前記第1コンピュータからの第2指令に回答することを特徴とする、請求項2に記載の装置。

4. 前記第2送受信手段により転送される前記計時データの誤りの存在を検出し、誤り修正を要するための誤り検出手段と;

前記誤り検出手段に接続され前記誤り信号に反応して前記計時データの再転送要求を示す信号を発生するための再転送手段をさらに含み、前記第2送受信手段が前記再転送要求に反応して前記計時データを再転送することとを特徴とする、請求項3に記載の装置。

5. 前記第2送受信手段内の前記暗号化/復号化手段が前記第2コンピュータのユーザによる情報を使用する旨の要求時にのみ応用プログラム情報の暗号化部分を復号化し、前記第2送受信手段がその場合に前記第2コンピュータに復号化情報を転送することを特徴とする、請求項1に記載の装置。

6. 前記第2送受信手段により転送された情報の誤りの存在を検出し、誤り信号を発生するための誤り検出手段と;

前記誤り検出手段に接続され前記誤り信号に反応して前記第2コンピュータにより転送された情報の再転送要求を信号を発生するための再転送手段をさらに含み、前記第2送受信手段が前記要求に反応して前記情報を再転送することとを特徴とする、請求項1に記載の装置。

符号表4-504794 (2)

- 7 前記第1及び第2送受信手段が公衆通信回線を介して相互に接続されていることを特徴とする、請求項1に記載の装置。
- 8 前記第1及び第2送受信手段の各々が前記第1及び第2送受信手段をそれぞれ前記公衆通信手段を接続するための手段を含むことを特徴とする、請求項7に記載の装置。
- 9 前記第2送受信手段に関連する前記接続手段に接続された電話を含む、前記接続手段が前記第2送受信手段が構想を生成せず前記転送手段が前記計時データを転送しない場合に前記電話を前記公衆通信回線に接続することを特徴とする、請求項8に記載の装置。
- 10 コンピュータ内のコンピュータソフトウェア及びデータプログラムを制御及び監視するための遠隔制御装置であって：
前記コンピュータに前記遠隔制御装置を接続し、前記遠隔制御装置と前記コンピュータの間で前記ソフトウェア及びデータプログラムの予選択部分を転送するための第1接続手段と；
前記コンピュータ内の前記コンピュータソフトウェア及びデータプログラムを監視するための監視手段と；
前記第1接続手段に接続されて前記ソフトウェア及びデータプログラムの予選択された暗号化部分を復号化するための復号化手段を含む、前記復号化手段は前記ソフトウェア及びデータプログラムの前記予選択された暗号化部分を復号化するための第1暗号化キーを含む、前記第1接続手段は前記ソフトウェア及びデータプログラムが前記コンピュータにロードされる場合にロードプログラムに格納して前記ソフトウェア及びデータプログラムの前記予選択された暗号化部分を前記コンピュータから前記復号化手段に転送し、前記復号化手段は前記ロードプログラムに格納してソフトウェア及びデータプログラムの前記復号化された予選択された部分を実行のために前記復号化手段から前記コンピュータに転送し、前記監視手段は前記ソフトウェア及びデータプログラムの前記復号化手段から前記コンピュータ手段への転送時に前記ロードプログラムに格納して前記使用状況の監視を開始すること；
から成ることを特徴とする遠隔制御装置。
- 11 前記遠隔制御装置を通信リンクを介してホストコンピュータに接続するための第2接続装置と；
前記第1及び第2接続手段の間で前記監視手段に接続されて、前記コンピュータにさらに転送を行うべく前記ホストコンピュータから転送された予選択されたコンピュータソフトウェア及びデータプログラムを受信するための送受信手段を含む、前記送受信手段が前記ホストコンピュータにより転送された最初の指令に格納して前記ホストコンピュータに前記監視手段から前記使用状況に関連する日時データを転送すること；をさらに含むことを特徴とする請求項10に記載の遠隔制御装置。
- 12 前記送受信手段がモデムであり、前記通信リンクが公衆通信回線であることを特徴とする、請求項11に記載の遠隔制御装置。
- 13 さらに、前記ホストコンピュータから転送された前記予選択されたコンピュータソフトウェア及びデータプログラムのブロック中の誤りの存在を検出し、誤りが検出された場合に誤り番号を発生するための誤り検出手段をさらに含むことを特徴とする、請求項11に記載の遠隔制御装置。
- 14 前記誤り検出手段は、前記予選択されたコンピュータソフトウェア及びデータプログラム内で検出された誤りを修正するべく誤り修正コードを発生するための誤り修正手段を含んでいることを特徴とする、請求項13に記載の遠隔制御装置。
- 15 前記誤り検出手段が前記誤り番号に格納して再転送要求信号を発生し、前記ホストコンピュータが前記再転送要求信号に格納して誤りを含むコンピュータソフトウェア及びデータプログラムの前記ブロックを再転送することを特徴とする、請求項13に記載の遠隔制御装置。
- 16 前記監視手段がタイミング情報を提供し前記監視手段が前記遠隔制御装置内で使用されるクロック信号を発生するためのタイミング手段を含むことを特徴とする、請求項11に記載の遠隔制御装置。
- 17 前記監視手段がさらに前記計時データを格納するためのメモリ手段を含む、前記送受信手段が予めプログラムされた回数ごとに前記最初の指令に格納して前記ホストコンピュータに前記計時データを転送することを特徴とする、請求項13に記載の遠隔制御装置。
- 18 前記暗号化及び復号化手段がさらに前記第1暗号化キーを復号化するための第2暗号化キーを含む、前記第1暗号化キーが前記ホストコンピュータから暗号化された状態で転送されることを特徴とする、請求項11に記載の遠隔制御装置。
- 19 前記復号化手段が前記第1暗号化キーを復号化するための第2暗号化キーを含むことを特徴とする、請求項10に記載の遠隔制御装置。
- 20 コンピュータソフトウェアとデータプログラムの安全を図るための方法であって：
プログラムの動作に必要な前記ソフトウェア及びデータプログラムのカーセジュールを選択し、前記ソフトウェア及びデータプログラムは前記カーセジュールなしでは動作しないステップと；
第1暗号化キーを格納した前記カーセジュールを暗号化するステップと；
前記ソフトウェア及びデータプログラムが実行されるコンピュータに関連する暗号化手段内で前記第1暗号化キーを用いる前記暗号化カーセジュールを復号化し、前記暗号化カーセジュールは前記コンピュータに固有であり、前記復号化手段は前記コンピュータに接続されているステップと；
から成ることを特徴とする方法。
- 21 前記ソフトウェア及びデータプログラムがオペレーティング

特表平4-504794 (9)

システム修正ルーチンを用いて実行される前記コンピュータオペレーティングシステムを修正し、前記オペレーティングシステム修正ルーチンが前記カーモジュールの修正化を勧誘するステップと；

前記ソフトウェア及びデータプログラムに前記オペレーティングシステム修正ルーチンを加えるステップと；

をさらに含むことを特徴とする、請求項20に記載の方法。

23 前記ソフトウェア及びデータプログラムによる使用状況を監視手段で監視し、前記オペレーティングシステム修正ルーチンが計時データを取得するために前記使用の時間を測定するクロックを起動し、前記変号化手段が前記監視手段を含むことを特徴とする、請求項21に記載の方法。

28 前記第2暗号化キーで前記第1暗号化キーを暗号化し、前記第2暗号化キーが前記ソフトウェア及びデータプログラムが実行される前記コンピュータに提供される前記変号化手段に実装されているステップと；

前記第1暗号化キーを暗号化形式で前記変号化手段に転送するステップと；

をさらに含むことを特徴とする、請求項21に記載の方法。

24 前記ソフトウェア及びデータプログラムの実行が完了した場合に前記ソフトウェア及びデータプログラムを前記コンピュータから消去し、前記オペレーティングシステム修正ルーチンが前記ソフトウェア及びデータプログラムの前記消去を勧誘するステップと；

前記顧客コンピュータ内の前記ソフトウェア及びデータプログラムの前記使用を修正し、前記オペレーティングシステム修正ルーチンが前記ソフトウェア及びデータプログラムの実行に対する要求に応じて計時データを取得するための前記使用の監視を勧誘するステップと；

前記計時データを中央集約コンピュータに転送するステップとから成ることを特徴とする方法。

20 前記計時データを格納するステップと；

前記計時データを予めプログラムされた時に前記中央集約コンピュータに転送するステップとをさらに含むことを特徴とする請求項20に記載された方法。

30 前記顧客のコンピュータに開通されかつ接続された時間監視手段の状態を監視し、前記時間監視手段が前記顧客のコンピュータ内の前記ソフトウェア及びデータプログラムの前記使用を監視するステップと；

前記時間監視手段が前記顧客のコンピュータから切り離された場合に、前記ソフトウェア及びデータプログラムの前記使用を防止するステップと；

をさらに含むことを特徴とする請求項20に記載の方法。

31 前記第1コンピュータからの最初指令に応じて前記第2コンピュータを起動するための起動手段をさらに含むことを特徴とする、請求項4に記載の方法。

32 ユーザのコンピュータ内で使用に供されるコンピュータプロ

グラムをさらに含むことを特徴とする、請求項21に記載の方法。

25 前記変号化手段が何らかの方法で手が加えられた場合に、前記第1暗号化キーを破壊するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項21に記載の方法。

28 前記開通する変号化手段と監視手段の状態を周期的に監視して、前記開通する変号化手段と監視手段が前記コンピュータに接続されているかどうかを決定し、前記オペレーティングシステム修正ルーチンが前記ソフトウェア及びデータプログラムの実行に関連する周期的事象の発生に応じて前記開通する変号化手段及び監視手段の前記周期的監視を勧誘するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項22に記載の方法。

27 前記開通する変号化手段及び監視手段が前記コンピュータから切り離されると、前記ソフトウェア及びデータプログラムを消去して前記ソフトウェア及びデータプログラムの実行を防止するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項20に記載の方法。

28 顧客のコンピュータ上で使用に供するためにソフトウェア及びデータプログラムをレンタルする方法であって；

前記顧客のコンピュータ内で使用に供するために前記顧客コンピュータのメモリに前記ソフトウェア及びデータプログラムを送給し；

オペレーティングシステム修正ルーチンを用いて前記顧客コンピュータのオペレーティングシステムを修正するステップと；

グラムをレンタルするための装置であって；

レンタルコンピュータと；

前記レンタルコンピュータに接続されて、前記ユーザコンピュータからの情報を取得するための第1送受信手段と；

前記第1送受信手段及び前記ユーザコンピュータに接続されて、前記レンタルコンピュータに情報を転送するための第2送受信手段と；

前記第1及び第2送受信手段の各々が前記コンピュータプログラムの不正使用を防止するための署名手段を含むことと；

から成ることを特徴とする装置。

28 前記変号化手段が、前記コンピュータプログラムの前記予備記された部分の暗号化及び復号化するために前記コンピュータプログラム及び第1暗号化キーを暗号化及び復号化するための暗号化／復号化手段を含むことを特徴とする、請求項22に記載の装置。

34 前記第1及び第2送受信手段の各々が前記第1暗号化キーを暗号化及び復号化するための第2暗号化キーを含むことを特徴とする、請求項29に記載の装置。

35 前記暗号化／復号化手段が前記コンピュータプログラムの異なる予備部分の暗号化及び復号化するための手段を含むことを特徴とする、請求項33に記載の装置。

36 前記コンピュータプログラムが前記レンタルコンピュータに格納され；

前記第1送受信手段が前記ユーザコンピュータに前記コンピ

発表4-504794 (4)

ータプログラムを含む情報を転送し；

前記送受信手段が前記レンタルコンピュータから前記コンピュータプログラムを含む情報を受送する；

ことを特徴とする、請求項32に記載の装置。

37 前記保安手段が、前記コンピュータプログラムの前記予選択された部分を暗号化及び復号化するための第1暗号化キー及び前記コンピュータプログラムの予選択された部分を暗号化及び復号化するための暗号化／復号化手段を含むことを特徴とする、請求項36に記載の装置。

38 前記第1及び第2送受信手段の各々が前記第1暗号化キーを暗号化及び復号化するための第2暗号化キーを含むことを特徴とする、請求項37に記載の装置。

39 前記暗号化／復号化手段が前記コンピュータプログラムの異なる予選択部分を暗号化及び復号化するための手段を含むことを特徴とする、請求項37に記載の装置。

40 前記情報が前記コンピュータプログラムの使用に関するレンタル料金を決定するための計時データを含むことを特徴とする、請求項33に記載の装置。

41 前記使用に関するレンタル料金に対する計時データを得るためにコンピュータプログラムの前記ユーザコンピュータによる使用を監視し、前記第2送受信手段が前記ユーザコンピュータから切り離された場合に前記コンピュータプログラムの使用を防止するための監視手段をさらに含むことを特徴とする、請求項38

コンピュータから情報を受送するための第1送受信手段と；

前記第1送受信手段及び前記ユーザのゲームコンピュータに接続されて、前記中央コンピュータに情報を転送し、前記中央コンピュータから情報と前記複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージのうちの選択されたものを受送するための第2送受信手段と；

前記第1及び第2送受信手段の各々が前記選択されたゲームソフトウェアパッケージの不正使用を防止するための保安システムを含むことを特徴とする装置。

46 前記ユーザのゲームコンピュータ及び前記第2送受信手段の間に接続されたインタフェース手段を含み、前記インタフェース手段が前記第2送受信手段を前記ユーザゲームコンピュータに接続させるためのものであることを特徴とする、請求項45に記載の装置。

47 前記インタフェース手段が、前記ユーザゲームコンピュータ内に設けられたプラグ挿入スロットに挿入して貸与可能なプラグ挿入カートリッジであることを特徴とする、請求項46に記載の装置。

48 前記保安手段が、前記ゲームソフトウェアの暗号化及び復号化を行うための第1暗号化キー及び前記ゲームソフトウェアを暗号化及び復号化するための暗号化／復号化手段を含むことを特徴とする、請求項46に記載の装置。

49 前記第2送受信手段が前記第1暗号化キーを暗号化及び復号

化するための第2暗号化キーを含むことを特徴とする、請求項48に記載の装置。

42 前記計時データを格納するための前記監視手段に接続されたメモリ手段を含み、前記第2送受信手段が前記レンタルコンピュータからの接続に応じて前記送たるコンピュータに前記計時データを転送することを特徴とする、請求項41に記載の装置。

48 前記第2送受信手段により転送された前記計時データ内の誤りの存在を検出し、誤り番号を発生するための誤り検出手段と；前記誤り検出手段に接続され前記誤り番号に応じて前記計時データの再転送を要求する番号を発生し、前記第2送受信手段が前記再転送要求に応じて前記計時データを再転送する再転送手段と；

をさらに含むことを特徴とする請求項42に記載の装置。

44 前記第2コンピュータからの最初の指令に応じて前記第2コンピュータを起動するための起動手段をさらに含むことを特徴とする請求項43に記載の装置。

45 ユーザのゲームコンピュータ内での使用に供するためのコンピュータゲームソフトウェアをレンタルするためのソフトウェアレンタルシステムであって；

複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージを格納するための中央コンピュータと；

前記中央コンピュータに接続されて、情報と前記複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージの中から選択されたものとをユーザのゲームコンピュータに転送し、前記ユーザのゲームコン

化するための第2暗号化キーを含むことを特徴とする、請求項48に記載の装置。

50 前記ゲームソフトウェアの選択された部分が前記第1送受信手段による転送に先だって暗号化されることを特徴とする、請求項49に記載の装置。

51 前記第1暗号化キーが固有ソフトウェアパッケージ識別子コードであることを特徴とする、請求項48に記載の装置。

52 前記第1暗号化キーが固有ソフトウェアパッケージ識別子コードであり、異なるソフトウェアパッケージ識別子コードが前記複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージの各々に関連されることを特徴とする、請求項49に記載の装置。

53 前記第2暗号化キーが固有ユーザ識別子コードであり、各ユーザに異なる固有識別子コードが割り当てられていることを特徴とする、請求項52に記載の装置。

54 前記第2送受信手段が、前記中央コンピュータから転送された情報と前記選択されたソフトウェアパッケージを格納するための格納手段を含んでいることを特徴とする、請求項46に記載の装置。

55 前記情報情報が、前記複数の選択可能なゲームソフトウェアに隣接する期間を提供するための手段を含んでいることを特徴とする、請求項54に記載の装置。

56 前記ユーザゲームコンピュータに接続されて、前記ユーザゲームコンピュータに転送するために前記複数の選択可能なゲーム

- ソフトウェアパッケージのうちの希望のものを選択するためのユーザ入力手段を含むことを特徴とする、請求項54に記載の装置。
- 57 前記ユーザゲームコンピュータに接続されて、前記複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージ関連する番号化情報を提供するメニューを表示するための表示手段をさらに含み、前記番号化情報がゲームソフトウェアパッケージ選択データを含むことを特徴とする、請求項55に記載の装置。
- 58 前記情報、前記ゲームソフトウェアパッケージの取得に対するレンタル料金を決定するための計時データを含むことを特徴とする、請求項55に記載の装置。
- 59 前記使用に対するレンタル料金を関連する計時データを得るために前記選択されたゲームソフトウェアパッケージの前記ユーザゲームコンピュータによる使用を監視し、前記第2送受信手段が前記ユーザゲームコンピュータから取り戻された場合には前記ゲームソフトウェアの使用を防止するための監視手段をさらに含むことを特徴とする、請求項56に記載の装置。
- 60 前記監視手段に接続されて前記計時データを格納するためのメモリ手段をさらに含み、前記第2送受信手段が前記中央コンピュータからの指令にตอบสนองして前記計時データを前記中央コンピュータに転送することを特徴とする、請求項59に記載の装置。
- 61 前記第2送受信手段により転送された前記計時データ内の誤りの存在を検出し、誤り信号を発生するための誤り検出手段と；前記誤り検出手段に接続されて前記誤り信号にตอบสนองして前記計

化するステップが前記複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージをより選択された部分部分を番号化することから成ることを特徴とする、請求項62に記載の方法。

特表平4-504794 (B)

- 時データの再転送要求を発生し、前記第2送受信手段が前記再転送要求にตอบสนองして前記計時データの再転送を行うための再転送手段とをさらに含むことを特徴とする、請求項61に記載の装置。
- 62 ユーザのゲームコンピュータでの使用に供するためにコンピュータゲームソフトウェアをレンタルするための方法であって：
中央コンピュータ内に複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージを格納するステップと；
前記複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージを番号化するステップと；
前記複数の選択可能なゲームソフトウェアパッケージのうちの選択されたものをユーザに転送するステップと；
前記転送されたゲームソフトウェアパッケージを受信し復号化するステップと；
計時データを得るためにユーザゲームコンピュータ内の前記転送されたゲームソフトウェアパッケージの使用を監視するステップと；
前記計時データを前記中央コンピュータに転送するステップと；
から成ることを特徴とする方法。
- 63 前記ユーザゲームコンピュータ内で復号使用するために前記転送されたゲームソフトウェアパッケージを格納するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項62に記載の方法。
- 64 前記複数の選択されたゲームソフトウェアパッケージを番号

明 証 書

コンピュータソフトウェアの使用を遠隔制御
及びモニタする方法及び装置

技 術 分 野

本発明はコンピュータソフトウェアの要所の遠隔制御及びモニタに関する。さらに詳細には、本発明は、1) 顧客の使用及び会計情報を知り出し；2) 不正コピー及び不正使用を防止し；3) 貸し出されるソフトウェア製品（以下「パッケージ」と称する）の保全性を確保し；4) ホスト及びユーザのコンピュータ間の関連音声、プログラム及びデータ通信を制御しながら、コンピュータソフトウェア製品を貸し出すためのシステムに関する。

発 明 の 要 点

本発明の目的は、レンタルコンピュータソフトウェアを使用する支払方式で顧客（以下、ユーザとも称する）にコンピュータソフトウェアを提供するサービスとする。その場合に、ソフトウェアは顧客の所有するパーソナルコンピュータ上で実行される。これまでは、「貸出」用に提供されたソフトウェアのみが中央に配置されたコンピュータに組み込まれるソフトウェアであり、遠隔地に配置されたブラスターステーション又は顧客を介してアクセスできるものであった。かかるシステムは「時分割」システムとして知られている。

表第4-504794 (6)

時分割システムでは、ソフトウェアは中央のコンピュータシステム上で実行され、顧客の所有するコンピュータ上で実行されることはない。時分割ソフトウェアは典型的には顧客の自宅やオフィスに置かれた「ダブ(dub)」媒体などを用いて電話回線を通じてアクセスされる。かかるシステムでは、顧客全員が中央コンピュータ資源を共有し、提供されるサービスの質と配達が徐々に劣化する。すなわち、より多くの顧客が同時に資源を使用しようとするにつれて速度が落ちるものである。中央コンピュータがユーザのプログラムを実行するための料金（すなわち、CPU時間）に加えて、時分割使用のための料金は、中央コンピュータが実際にユーザのプログラムを実行すると否にかかわらず、中央コンピュータに接続する間に公衆電話回線を継続使用するための費用（すなわち、接続時間）を含む必要がある。こうして、ユーザの数が増えるにつれて、CPU時間も接続時間も増加し、CPU時間と接続時間が増加すると、サービスの劣化にともない、料金が上昇する。

一般的に、特に上述の環境においては、時分割システムを介してソフトウェアを使用するための料金は、顧客の所有するコンピュータ上で実行するソフトウェアのレンタル料金よりもはるかに高く、予測できないものである。他方、ホストベースの時分割システムは、パーソナルコンピュータのような小さなシステム上で用いるには高価すぎた複雑なソフトウェアを提供することにおいては成功を収めている。このように、ホストベースシステムに組み込まれた効果的で複雑なソフトウェアを継続的に提供すると共に、時分割シ

ステムの不利点を明確することが望まれる。

本発明のソフトウェアレンタルシステムは、今日のテレビ放送局により享受されているような租税分支払方式のテレビシステムとは異なるいくつかの特徴を有している。租税分支払システムでは、顧客は、一般的に特定の番組を試聴したことに対して料金を支払う。この目的のために、顧客はケーブルテレビ会社により提供されたコントロールボックスを有している。ケーブル会社のオフィスにより作動可能にされたコントロールボックスは、ケーブル会社によりユーザに転送される暗号化されたテレビ信号を復号することが可能である。顧客が特定のプログラムを試聴することが承認されていない場合には、画像はスクランブル状態のままであり、視聴者は意味を読み取れない。逆に顧客が希望する番組を選択して料金を支払うと、コントロールボックスは暗号を復号し、番組は視聴者が望めるものとなる。

関連する従来技術である米国特許第4,861,852号はテレビ使用無しシステムを開示しており、このシステムは、試聴するテレビ番組の選択のために用いられ、同時に選択情報を遠隔モニタ装置（加入者の自宅に設置されている）に提供する修正番組セレクト（同様に加入者の自宅に設置されている）を備えている。遠隔通知多装置が加入者の電話回線に接続され、テレビ使用情報を転送するべく電話回線を介して定期的に中央コンピュータと通信を行うようにプログラムされている。開示された遠隔無しシステムは「風中型公衆データベース回線網」を用いることも可能である（第2欄、第4行）。こ

発明の開示

本発明の観念に基づくソフトウェアレンタルシステムにおいては、制御モジュールが顧客のコンピュータ（以下、宿のコンピュータと称す。）に組み込まれているか、独自のコンピュータと協働し、顧客は受けたいサービス、すなわちソフトウェアの使用に対して料金を支払う。システムの動作は対応するテレビシステムを便利である限り使用するが、対応するテレビシステムとは実質的に異なる。特徴、有利点及び実行が必要でありかつ望ましい。特に、ソフトウェアレンタルシステムの顧客は、いつでもコンピュータプログラムの全ライブラリからどのプログラムでもレンタル可能であり、特定のプログラムが展開されている間の特定の時間の観閲を許容する必要がない。さらに、プログラムは従来の電話回線を通じてダウンロードされるので、プログラムにアクセスするために、テレビケーブルシステムのように、別の伝送システムを組み合わせる必要もない。最後に、レンタルで使用されるソフトウェアは全システムにわたり放送されることなく、個々のプログラムのみがホストからユーザの選択の後にユーザのシステムにダウンロードされる。

構築されたソフトウェアレンタルシステムで用いられる制御モジュールは、租税分支払テレビシステムよりもはるかに多くの動作を実行する。例えば、このモジュールは正確なプログラムの使用を制御し、プログラムが使用された期間の時間を記録し、レンタルプログラムを複製、コピー、複製又は修正から保護する。さらに、ユーザが組み込まれた制御モジュールと中央又はホストコンピュ

のシステムはまた、例えば加入者が請求書に対して所限通りに支払を行わない場合などに、中央コンピュータから遠隔装置に「所望の」信号を発生する能力を備えている。米国特許第4,861,852号は、1) コンピュータプログラムとデータのダウンロード及び使用を遠隔制御、2) ダウンロードされたプログラムとデータの使用とお金を遠隔制御でモニタし、3) 格納された使用データにアクセスし検索するためのシステムについては開示していないことに留意すべきである。さらに、転送され受信されたデータに関するブロックチェック文字発生手段や、音声データスイッチング機能についても記載されていない。

米国特許第4,861,852号は、レンタル料金が支払われている期間のうちテレビセットのようなレンタル装置に電力を供給するリレーを作動させるためのレンタル契約タイマシステムを開示している。販売カードリレーが、挿入されたカードから、レンタル時間と識別情報を判定するもので、タイマは実時間クロックとマイクロプロセッサを含み現在の時間とレンタル期間の時間とを比較する。

さらに、米国特許第4,760,356号は、レンタル業者の位置の物理制限から離れた顧客の自宅その他の場所に配置されたレンタル設備に対する顧客のアクセスを制御するための電子アクセス制御システムを開示している。システムは、顧客による設備へのアクセス及び使用を許可するべくモジュールをプログラミングするためのカードリレーを備えた設備に有線接続された制御モジュールを含んでいる。

特表平4-504794 (7)

ータの間の電話回線を介する通信により使いやすくなっている。

本発明に基づくソフトウェアレンタルシステムはまた、多くのオーバーヘッドの機能を実行するために、効率的にかつ適度に自動化される。同時に、顧客の満足度を最大のものにするために、制約やジュールのオーバーヘッドの動作は基本的にユーザがわかるようにする。こうして、会計及び請求の動作は自動化されて、例えば、これまで高いオーバーヘッド費用がかかっていたという「ノータを脱む」必要、その他の制約動作が回避される。

本発明の手段により、目的コンピュータの正当なユーザは、電話回線及び電話回線の端末に接続されたプログラマブル制御モジュール(RCM)を介して、中央又はホストコンピュータからプログラムやデータをダウンロードすることができる。使用その他の請求データはRCMにより受け取られて、常駐されるメモリ内に格納される。適当な時に、中央又はホストコンピュータが、使用その他の請求データを中央又はホストコンピュータにアップロードするためにRCMにアクセスする。

本発明のRCMは、(1) 目的コンピュータへの転送中及び転送後のダウンロード可能データ及びプログラムの不正使用、コピー、複製、変更を防止するためのプログラマブルモジュール；(2) 転送された受信されたデータ及びプログラムの保存を確保するためのブロックチェック文字を発信するための多項式発生器/チェッカー；(3) RCMを介する電話回線の音回使用とデータ通信(中央又はホストコンピュータとの)のスイッチングのための音声/データスイッチ；

に通している。所望のビデオゲームソフトウェアは、正確ユーザにより、公衆電話回線を介して、中央又はホストコンピュータから、反復使用のためのゲームソフトウェアを格納しゲームの使用状況をモニタするRCMにダウンロード可能である。ゲームソフトウェアはRCMメモリに格納されているので、電話回線接続は、別のゲームソフトウェアをダウンロードし、ホストコンピュータに使用状況や設定データを転送する場合を除いて、不要である。標準的なゲームカートリッジスロットに挿入されるプラグ型カートリッジが、RCMとビデオゲームのシステムコンピュータのインタフェースを形成する。ユーザは、ビデオゲームに備えられたジョイスティックその他の入力装置によりゲームを選択する。例えば、ホストコンピュータが、使用するゲームを選択するユーザのテレビの画面に表示されるメニューを転送(すなわち、ダウンロード)することが可能である。さらに、ホストコンピュータは、新しいゲームに付いての広告その他のプロモーション材料や、ゲームメニューと共に表示されるその他のサービスを転送するためにも使用される。ダウンロードされたゲームソフトウェアは、各々のゲームソフトウェアパッケージに固有の暗号化されたパッケージ識別番号(PID)を含んでいる。PIDは、ゲームの不正使用を防止し、ソフトウェアの盗金を防ぐために用いられる。ダウンロードされたゲームソフトウェアの使用はRCMに内部記録されて、ホストコンピュータに自動的に請求書が送られる。

システムは顧客に、顧客の実際のニーズに応じてレンタル方式で

及び(4) RCMによるデータ転送の間の通信回線の通話状態をモニタするための音声検出器及び送音器。

上に挙げた特徴と共に、提供されたシステムは、ホストコンピュータと目的コンピュータの間のプログラムその他のデータの誤りなし転送、ホストコンピュータと目的コンピュータの間で転送されるプログラムその他のデータの保存転送、受信及び取用を可能にする。音声増幅器及び送音器は、顧客により、目的及びホストコンピュータの間にデータ転送の間の通信回線の使用状況をモニタするために用いられる。最後に、RCMは、従来の電話通話サービスを受けることを望む場合には、従来通りのセダムとして機能するように制御可能である。音声/データ選択スイッチは、ユーザが音声とデータ通信の間で選択を行うことが可能のように設けられる。

提供されたソフトウェアレンタルシステムは、パーソナルコンピュータ上で使用する目的で販売されている従来の全てのソフトウェアを含む、広範なソフトウェアにユーザがアクセスすることを可能にする。このように、このシステムは、ある所望会計あるいは制御プログラムや、ある工業又は科学的ソフトウェアのように、とりわけ効率的で複雑なソフトウェアを、使用支払方式で頒布するに特に好適である。

本発明に基づくソフトウェアレンタルシステムは、さらに、例えば、任天堂のホームビデオゲームコンピュータシステム類のような家庭用テレビセットと組み合わせるようによく知られているビデオゲームシステムと共に用いるビデオゲームソフトウェアのレンタル

適正な価格のソフトウェアを提供するに通している。満足すれば、ソフトウェアを購入することも可能であり、顧客がレンタル料金のいくらか又は全てをソフトウェアの開発売場に出せることも可能な販売プログラムを工夫することもできる。提供されたソフトウェア連たるシステムは、レンタル方式のソフトウェアを、同じソフトウェアを購買するよりも安い値段で新しい又は使用頻度の低い顧客に提供する。

本発明により目録見られたレンタルソフトウェア、毎分割ソフトウェアよりも廉価であり、実行がユーザにより制御されてユーザの欲による影響を受けないので、はるかに使い勝手がよい。ソフトウェアを購入する際の高い初期費用、予知不能費用及び時分割の不便をも避けることにより、ソフトウェアレンタルシステムの益は大きな広がりをもたせることが予測される。さらに、各種ソフトウェア製品がユーザが留めると、ソフトウェアの最終購買者の欲が増大するので、ソフトウェア業界が全体として利益を受ける。こうして、ソフトウェアのレンタル及び購買の双方に関して、ソフトウェア販売人の数人が増加することが見込まれる。

以下に説明されるように、上述の及びその他の目的、効果及び利益並びに本発明の本質は、関連図面及び添付の請求の範囲に関連して、以下の詳細の説明により完全に理解されるよう。

図面の簡単な説明

図1は、本発明の制御制御モジュールが採用されるデータ通信シ

システムを示している。

図2は、本発明に基づいて実行される遠隔制御モジュールのブロック図である。

図3A及び図3Bは、図2に示す遠隔制御モジュールの回路図である。

図4は、ビデオゲームシステムでの本発明の遠隔制御モジュールの使用の様子を説明したシステム図である。

図5は、図4に示されたビデオゲームシステムに示された遠隔制御モジュールのブロック図である。

本発明を実行するための角度の形態

図1に示すように、ソフトウェアレンタルシステム10は、一般的に、ホストコンピュータ12、目的コンピュータ14、ホストコンピュータ12に接続される遠隔制御モジュール(RCM)16及び目的コンピュータ14に接続されるRCM18から構成される。ホストコンピュータ12と目的コンピュータ14及びそれらのRCM16及び18の間の通信は、線形シリアルRS232C通信リンクを介して行われる。

動作時、レンタル方式で正規ユーザに提供されるプログラムはホストコンピュータ12に格納される。典型的には、ホストコンピュータは、ソフトウェアレンタルサービス又は会社に所有され、それらのオフィスに設置される。図1に示すようにホストコンピュータ12はシリアルデータ回路20及びRCM16を介してスイッチ

る。

本発明によれば、いかなる時にでも、ホストコンピュータ12は、接続されるRCMの台数及びホストコンピュータ12の通信能力次第でいかなる台数の目的コンピュータとも同時通信可能である。このように、ホストコンピュータのRCM、必要であればホストコンピュータを加えることにより、理論的には制限のない台数のRCM18に接続される目的コンピュータ14が、同時に、ホストコンピュータからレンタルソフトウェアパッケージにアクセス可能である。

ホストコンピュータ12との通信は、本発明のソフトウェアレンタルのコンセプトの必須部分であるが、ホストに対する使用状況データの通信のタイミングは厳密には要求されない。これは基本的に財務及び管理機能の問題だからである。もちろん、目的コンピュータ14は、ユーザが閲覧する場合にいつでも、レンタルソフトウェアを実行することが可能である。

ホストコンピュータ12は、単なる従来のモデムの代わりにRCM16を採用し、データの保存及びプログラムの保安を図っている。RCM16は、読み出し回路及びデータ符号化モジュールを含んでおり、これらはホストコンピュータ12からの通信の際に使用される。

最後に、図1に示されるように、電話30を電話回路を介して制御ユニット11をモジュラプラグを用いてRCM18に接続することも可能である。さらに、スイッチ(図示せず)をRCM18の前パネル(図示せず)に設け、顧客が通常の音声モードでデータコード

特許第4-504794(8)

が可搬公衆電話回線26に接続されている。

目的コンピュータ14は、ユーザのコンピュータであり、ワークステーションであっても、ミニコンピュータであっても、あるいはメインフレームであってもよい。しかし、ソフトウェアレンタルの目的のためには、大部分の目的コンピュータは、自宅又はオフィスでユーザに使用され動作されるパーソナルコンピュータが想定されている。

目的コンピュータ14は、シリアルデータ回路22及びRCM18を介して電話回路26に接続されている。RCM18は電力線28を介して通常のAC回路に接続され、さらに電力線24を介してRCM18により目的コンピュータ14にも電力が供給される。

動作時、ホストコンピュータ12は目的コンピュータ14にダイヤル可能であり、逆に目的コンピュータ14はホストコンピュータ12にダイヤル可能である。ホストコンピュータ12の接続には、目的コンピュータ14に対するソフトウェアの搬送、RCM18からの目的コンピュータ14に関連する顧客の使用状況データの要求及び受信、各種会計及びソフトウェアレンタルビジネスの機械の実行が含まれる。

RCM16及び18及びここに開示されるそれらを使用するための方法などの種類のホストコンピュータ12及び目的コンピュータ14とでも動作することを意図している。ホストコンピュータ12及び目的コンピュータ14に組み込まれるソフトウェアは、もちろん、異なるタイプのコンピュータでも構わないが、方法は同様である。

かを通知させるために用いることも可能である。音声モードの場合には、電話30が用いられ、電話回路26により音声通信が行われる。

目的コンピュータ14がLAN上の数の多い目的コンピュータであるようなユーザのシステムにおいては、LANシステムに接続された1台のRCM18が必要とされるに過ぎない。目的RCMは公衆電話回路を介してユーザの通常のPBXシステムを通してホストコンピュータのRCM18に接続されるか、または、代わりに、ユーザは目的RCM18専用の別の電話回路を組み込むことも可能である。LAN上の各目的コンピュータは、LANを介して目的RCM18と通信を行うことが可能である。必要により、マルチプレクサ装置(図示せず)をRCM18の外圍回路に組み込んで、LAN上のいくつかの目的コンピュータによる同時使用を行うことも可能である。

図2、図3A及び図3Bにおいて、RCM18は、マイクロプロセッサ60、プログラムメモリ52、読み出し/書き込みメモリ54、実行時間クロック(RTC)56、電源58、優先割込制御回路60、発光ダイオード(LED)ディスプレイ62、タイマ64、ダイヤルアクセス配列(DAA)、RS232Cシリアルデータインタフェース68、データ符号化/復号化モジュール70及び多項式発生器及びチェック(PGC)72を含んでいる。

マイクロプロセッサ60は、通常マイクロプロセッサであるが、8081マイクロプロセッサや8085マイクロプロセッサ

ッサ50(図1)のような多重ポート一体型回路装置であり、ホストコンピュータ12と目的コンピュータ14(図1)の間の通信リンク速度は、本発明に基づいて構成されたシステムではあまり問題にはならない。より高速の通信が一般的にはより低速の通信よりも優れているが、動作時間を短縮するべく読み出される各種データを実行するに十分な速度をマイクロプロセッサ50が備えていれば十分である。

プログラムメモリ52は従来の読み出し専用メモリ(ROM)であり、ROM18の動作を実行する際にマイクロプロセッサ50により実行されるプログラムを格納するために用いられる。消去可能/プログラマブル読み出し専用メモリ(EPROM)、例えば、27158が、ROM18により実行される回路の修正が好ましい場合には用いられる。しかしながら、回路の修正を有する通常のROMを使用することも可能であり、通常はこれは低価格のデバイスである。

読み出し/書き込みメモリ54は、好ましくは、少なくとも8キロバイトの容量を有する非揮発性TCSS655スタティックRAMである。バックアップバッテリー電源が電源58により提供されて、ROM18に対する電源が断たれた場合にも、メモリ54の内容が消失しないようにされる。

好ましくは、RTC56はインテラール(Intersil)社製のICM7117デバイスである。この回路はデータ及び時刻を約0.01秒付近に維持する。回路の起動は自動的に考慮される。RTC

して目的コンピュータ14に送られる。このようにして、目的コンピュータ14は、本明細書中に記載された開示に基づいてROM18によりオンオフすることが可能になる。

図2のROM18ないに発生した装置割り込みは、74LS840一係回路チップから成る、優先順位制御回路60に送られる。マイクロプロセッサ50は2つの優先順位、INT0及びINT1を定義している。INT0は、各種テスト装置で使用する場合のテストポイントとして割り当てられ可変である。その優先順位はINT1に割り当てられる。ROM18の全ての装置は別の割り込み可能化制御を有しており、装置割込が使用されることはない。

特定の割込の性質及び断断は割り込み制御回路60の読み出し週末P10~P12(図3Aに示されている)により決定される。一旦割り込みが生じると、それはマイクロプロセッサにより解決されなければならない。そうでない場合には、同じ割り込みが連続して生じようことになる。典型的な割り込みとそれらの優先順位を表1に示す。

表 1

割り込み	P10-P12の値	優先順位
電力低	0	最高位
入力リブ	1	次高位
モデム割込	2	次高位
UART	3	次高位
RTC	4	次高位
PGC	5	次高位

特表平4-504794(9)

56は電源58に接続されて、電源故障の場合にそこからバッテリバックアップを受け取る。RTC56は従来の機能として、必要に応じて、マイクロプロセッサ50に時刻及び時間情報を提供する。これによりROM18は、最初にホストコンピュータに格納されたプログラムに対する顧客のアクセス及び応用に関する経過時間、会計及び請求データの開散を実行する。かかる時間及び固定データはホストコンピュータ12からの指令に基づいてROM18によりホストコンピュータに提供される。

電源58はROM18の色々な他の回路要素に直流電源を供給する。電源故障やROM18に対する交流電力供給が切れた場合には、本発明の「バッテリバックアップ」特性がかかる状態を発生して、ROM18の内部バッテリがバッテリバックアップ電力を読み出し/書き込みメモリ54に供給して、そこに格納されたデータを保持し、さらにRTC56にも電力を供給してその動作を維持する。このようにして、メモリ54の内容及びRTCの動作は交流電力がなくなった場合でも保たれる。好ましくは、電源58の内部バッテリは従来の再充電可能バッテリであり、必要であれば、较早にわたって、メモリ54の内容及びRTC56の動作を保護する。交流電力がシステムに送られると、内部バッテリが待機状態になり、電力が内部バッテリから引き出されなくなる。

ROM18は目的コンピュータ用の標準電力プラグを差し込んだための標準110VAC出力ソケットを備えている。ソケットはリレー制御されて、スイッチングされる交流電力出力が電力線24を介

してLEDディスプレイ62は多くの照像発光ダイオードディスプレイからなり、ある条件の状態及びある事象の兆候を表示する。かかる条件又は事象には、電源オン、電源オフ及び通信動作状態などが含まれる。診断及び試験機能の時は、LEDディスプレイはこれらの開散に関して異なる意味をとる。

モデム64は、公衆交換電話回線網26(図1)によりデータを送受信するための実用及び保護回路を含んでいる。好ましくは、モデム64にはシリコン・システムズ・インコーポレイティッド社製の7352222式モデム回路(300、600及び1200ボー用)又は7352224式モデム回路(1200ボー用)が実装される。しかしながら、高いボーレートを支援するモデム回路を含む、他の従来のモデム回路を用いてモデム64の機能を実行させることも可能である。さらに、モデム64は、目的コンピュータ14がアクセスするレンタルソフトウェアに適合していない場合には標準的なパーソナルコンピュータとしても機能することが可能なので、他のコンピュータサービス又はデータベースサービスと通信するために別のモデムを設ける必要はない。

ダイヤルアクセス配列(DAA)66は公衆交換電話回線網26に対してROM18を接続する。DAA66はFCC規則88部に従って公衆交換電話回線網に接続する回路を構成する。このように、DAA66は変圧器絶縁、インピーダンス整合回路、リング検出回路、送受/データ切戻回路、フック式リレーなどの、公衆交換電話回線網26に接続するために必要な公知の回路を含んでいる。

特表平4-504794 (10)

シリアルデータインタフェース88は、標準RS232C基準に従った通信用の通常のシリアルインタフェースである。さらに詳細にはインタフェース88は、好ましくは、汎用同期送受信機(UAB?)、モデルSCC2891であり、RCM18と目的コンピュータ14の間のシリアルデータ通信を実行する。このように、インタフェース88はシリアルデータケーブル22を介して目的コンピュータ14の標準RS232Cシリアルポートに接続される。

さらに、インタフェース88と目的コンピュータ14の間のシリアルリンクを考慮するに、目的コンピュータ14のシリアルポートに関するクロックはRCM18のマイクロプロセッサ50の内部クロックの速度の4分1に等しいことが多い。好ましくは、目的コンピュータ14のシリアルポートクロックは2.7548MHzに設定される。

RCM18と目的コンピュータ14の間のボーレートは、RCM18がデータのバッファをすることが可能であれば、いかなる値をもとり得る。モデム6400ボーレートは、選択された転送方法により、800、600又は1200ボーに設定される。

データ暗号化/復号化モジュール70はホストコンピュータ12からの、RCM18により受信したデータに関する復号機能を実行する。RCM18のモジュール70により復号されたデータは、RCM18への転送に先立ちホストコンピュータ12に接続されるRCM18への対応する暗号化/復号化モジュールにより暗号化されたものである。暗号化及び復号化機能は、本発明で採用されるソ

フトウェア保全技法により完全な暗号化との関係でさらに詳細に説明することになる。

多項式発生器/チェッカ(PGC)72は、好ましくは、シグネチャス・インコーポレイテッド社製のSCN2853デバイスである。好ましくは、RCM18は、ホストコンピュータ12にRCM18により転送されるべきデータの各ブロック毎にブロックチェック文字(BCC)を発生する。次いで、RCM18によるホストコンピュータ12から受信された各データブロックがBCCに従ってチェックされる。さらに好ましくは、PGC72は、 $X^{16}+X^{15}+X^{14}+1$ 除数を用いたCRC16多項式を採用する。CRC16多項式は、発生された誤差コードが典型的に使用される通常の「ナニグナム」よりも信頼性が高い。これは特に、公衆切換電話回線20を介して転送されるデータについてである。

公衆切換式又はダイヤル式電話回線20は誤りを生じ易いという評判がたっているため、特許の予防措置が、誤差を修正しないと少なくとも誤差を検出するためにとられる。さらに高度な設計が誤差を修正するためにとられるが、このような誤差修正コーディング設計はRCM18の本設計の範囲から除外されるものではない。しかしながら、データ通信の経済的及び速度に関する理由から、ここに記載される好適な実施例は誤差検出のみを実行する。本発明のシステムにおいては、データブロックは誤差検出事故内で簡単に転送される。

上に要約したように、ここで採用された誤差検出方法は、各デー

タブロックの終端で特に発生された16ビットコードの転送を含んでいる。チェックコードは前述の除数を用いたCRC16多項式を用いてPGC72により発生される。受信の終わりに、チェックコードが、事実上、再発生されて、受信された実際のチェックコードと比較される。一致が得られない場合には、転送誤りが生じたので、誤り信号がPGC72により発生される。一旦誤りが検出されると、転送遅延が初期化されて、データブロックが、ケースに応じて、ホストコンピュータ12からRCM18に又はRCM18からホストコンピュータ12に再転送される。

ここで用いられるチェックコードは数率的に表現可能であり、ネットワーク28(図1)のような公衆切換式又はダイヤル式電話回線網にわたって通常生じるタイプの誤差を検出するのに非常に効果的なものである。より単純な設計が実行される場合には、PGC72の使用が要求されないため、かかる設計はこの応用には効果的なものではない。

従って、ホストコンピュータ12と目的コンピュータ14又はRCM18の間の全ての通信は、誤差の検出時にデータブロックの再転送が可能な上述の誤差検出方法を採用している。後者の関連では、RCM18は、ホストコンピュータ12から受信されたデータをチェックするためのPGC72を採用し、RCM18内の対応するPGC(図1)は目的コンピュータ14又はRCM18から受信されたデータをチェックする。

システム10のある例(図1に示すような)は、特にソフトウェ

アレンタル基において、典型的には、ホストコンピュータ12が公衆切換電話回線20を介して目的コンピュータ14とデータ/チャネルを通信する。さらに上述のように、RCM18及び18はホストコンピュータ12及び目的コンピュータ14をそれぞれ公衆切換電話回線網に接続するためのインタフェース装置として機能する。明らかに、公衆電話回線網で動作するように設計されているが、本発明は、ホストと目的コンピュータの間の通信リンクで動作するように構成することも可能である。

RCM18及び18の回路構成は同じである。目的コンピュータ14に関連するRCM18の動作とホストコンピュータ12に関連するRCM18の動作RCM18の動作は、マイクロプロセッサ50により実行されるプログラム命令により決定される。

RCM18及び18は、RS232Cシリアルデータインタフェース88を介して、ホストコンピュータ12及び目的コンピュータ14とのそれぞれのシリアル通信を提供するが、各コンピュータは好ましくは各RCM18を短い距離(例えば、数フィート)内に配置される。単一のRCM18が各目的コンピュータ14に要求されるが、複数のRCM18をホストコンピュータ12と共に使用することも可能である。畢竟、RCM18の数は、(ソフトウェアをダウンロードするための)ホストコンピュータ12及び目的コンピュータ14又は(使用状況及び会計データもアップロードするための)RCM18の間の同時データ通信リンクの数と同じでなければならない。このように、ホストコンピュータ18は、いくつかの目的コンピュ

ータ14と同時にデータ伝送を実行可能である。

顧客がレンタルソフトウェアシステムに参加するべくコンタクトをとると、ソフトウェアレンタル会社は顧客に、顧客の目的コンピュータ14に接続され使用するRCM18で、販売又はレンタル whichever のサービスを提供する。RCM18の組み込みは顧客自身が容易に行うことができる。図7を参照すると、RCM18は、RCM18と電話システムジャックの間に伸びる線路RJ11式モジュラー電話コードにより公衆電話回線網26に接続される。さらに、RCM18はシリアルデータケーブル22と電力ケーブル24を介して目的コンピュータ14に接続され、RCM18はケーブル28を介して従来の交流電源から電力を引き出す。圧電素子として、電話（又は電話機セット）30を標準RJ11モジュラージャックを使用した電話ケーブル32を介してRCM18に接続することも可能である。こうして、RCM18がデータ通信後に使用されない場合には、電話30を通常の客用通信用として使用することも可能である。RCM18を含むデータ通信を行う場合には、RCM18は自動切換を行い、電話30と電話回線網26の間の通信を遮断し、DAA66（図2）と回線網26の間の通信を確立する。

ホストコンピュータ12のソフトウェアにより駆動され、RCM18に転送され、RCM18のメモリ2内格納される。予めプログラムされた時間の間に、RCM18は動作の「応答待ち」モードを初期化して、ホストコンピュータ12から受信されたメッセージ応答できるようにされる。ホストコンピュータ12と目的コンピ

力制御パネルはオンオフスイッチを備え、顧客は手動で目的コンピュータ14を入れたり切ったりすることができる。しかしながら、このスイッチは、RCM18がホストコンピュータ12から深夜に目的コンピュータ14のスイッチを入れる旨の指令を受信すると、このスイッチが優先される。

従って、ソフトウェアのダウンロードを所望する場合には、ホストコンピュータ12は目的コンピュータ14を呼び出し、呼び出しがRCM18により認識されると、ホストコンピュータ12は電話58（図2）の交流電源スイッチを起動することにより目的コンピュータ14のスイッチを入れる。目的コンピュータ14がホストコンピュータの指令でRCM18によりスイッチを入れられると、ホストコンピュータ12は、目的コンピュータ14に接続する格納装置（図示せず）にソフトウェアをダウンロードする。さらに、後述の理由により、レンタルソフトウェアの発行が要求される目的コンピュータ18のオペレーティングシステムに対する特定のパッチがホストコンピュータ12から目的コンピュータ14に（まだダウンロードされていないければ）ダウンロードされる。ソフトウェアダウンロード処理が完了すると、ホストコンピュータ12はRCM18に目的コンピュータ14のスイッチを閉る旨の指令を送る。

プリンタ、ディスプレイ装置などの目的コンピュータ14の非本質的な外部周辺機器に対する電力供給に、ダウンロード処理が外部周辺装置の電源を要求しないため、RCM18により制御される必要はない。しかしながら、必要な場合には、かかる外部周辺装置を、

図4-504784 (11)

ータ14の間のかかる通信に支障に行われ、その時間帯の低い電話回線を効果的に利用して、目的コンピュータ14の他のデータ通信機能との衝突を回避する。

RCM18は、目的コンピュータ14用の電源モジュールとしても使用可能であり、さらに、遠隔のコンピュータその他のデータベースサービスとの通信用にセットアップすることも可能である。RCM18は電源モジュールとしても使用とレンタルソフトウェアに対するアクセスを制御するための特定の遠隔制御モジュールとしての活用を織り込む。

RCM18がデータ通信を実行せず、「待機待ち」モードに設定されていない間、電話30（1台が取り付けられているとする）は通常の使用をする事が可能であり、電話がかかった場合には、通常通り呼び出し音が鳴る。

提供されたソフトウェアレンタルシステムの1つの特徴は、ホストコンピュータ12から目的コンピュータ14へ深夜といったピークを過ぎた時間帯にソフトウェアをダウンロードする能力である。好ましくは、顧客はこのような深夜時間帯にソフトウェアのダウンロードを管理したり追加したりすることを強制されない。本発明のこの特徴を可能にするために、目的コンピュータ14のオンオフスイッチが「オン」位置のまま残されて、目的コンピュータ14の電力ケーブル24（図1）がRCM18の接続にあるソケットにプラグ挿入され、RCM18は、前述のように、自己所有の電力コード28を介して交流電源に接続される。好ましくは、RCM18の組

造的な電力をRCM18に送ることにより、RCM18を介して制御することも可能である。

再び図3を参照すると、RCM18はプログラムメモリ2と読み出し/書き込みメモリ54を含む。プログラムメモリ52は、RCM18の動作を遂行するためにマイクロプロセッサ50が実行するプログラム指令を保持する。読み出し/書き込みメモリ54は目的コンピュータ14のユーザによるソフトウェアレンタルに関する会計データを保持し、ホストコンピュータ12と目的コンピュータ14の間を通過する通信メッセージに関するペリフェラル情報を保持する。読み出し/書き込みメモリ54はまた他の補助データを格納することも可能である。

RTC66はRCM18に含まれて、正確な年、月、日及び時間を含む実時間ベースを生成する。好ましくは、精度は約0.01秒である。RTC66を年、月、日及び時間で設定することは、データ暗号化/復号化モジュール70を介して可能になる保安技術を用いてホストコンピュータ12により厳密に制御される。

全体として、RCM18は、ホストコンピュータ12、目的コンピュータ14、RCM18の電力スイッチの状態の変化その他の内部条件とは独立した動作を呼び出すことが可能な異時同期制御系である。従って、到達システムはRCM18の動作を意図して設計され、マイクロプロセッサ50がこれらの独立して生じる突発的現象を管理するために用いられる。マイクロプロセッサ50による制込の管理は、優先順位制御回路66により補助される。

本発明の重要な観点は、目的コンピュータ１４により実行されるレンタルソフトウェアの保安に關する（図１）。このソフトウェア保安機能は、ホストコンピュータ１２に關するＲＣＭ１８内の対応するデータ暗号化／復号化モジュールとＲＣＭ１８内のデータ暗号化／復号化モジュール７０の協働作用により行われる。ソフトウェアの保安の機能と密接に關連して、目的コンピュータ１４がレンタル料金計算の役割となるレンタルソフトウェアを使用している時間を追跡し計算する機能がある。

少なくともある期間には、ホストコンピュータ１２により提供されるレンタルソフトウェアは、所定に大量のコードとデータファイルを含む可能性がある。もちろん、大部分のレンタルプログラム全体の及び全ての構成要素又はモジュールの複製又は搬送を行う必要はない。本発明によれば、各レンタルプログラム中の特別に価格が要求されるモジュール（以下「テーマモジュール」と称する）が識別される。本発明によれば、テーマモジュールは、プログラム実行に必須のものであり、そのモジュールがない場合には全てのレンタルプログラムが実行不能になるものである。

テーマモジュールの識別に加えて、本発明に依るレンタルソフトウェアの保安は、目的コンピュータ１４内で用いられるオペレーティングシステムの特定バージョンを要求する。目的コンピュータのオペレーティングシステムの特定バージョンが、レンタルソフトウェアと共に目的コンピュータ１４にダウンロードされる。パッチモジュール（以下、「オペレーティングシステムパッチモジュール」

コンピュータ１２からダウンロードされた又はソフトウェアレンタルサービスにより提供された他の媒体からロードされた場合に、全てのレンタルソフトウェアパッケージ（暗号化テーマモジュール及びＯＳＰモジュールを含む）は目的コンピュータ１４に格納される周辺格納装置（例えば、ハードディスクやフロッピーディスク）に格納される。

さらに、本発明の暗号化処理に關して、ＲＣＭ１８のデータ暗号化／復号化モジュール７０は、レンタルソフトウェアが使用される個々の目的コンピュータに固有の暗号化キーを用いる。例えば、米国特許第４, 889, 283号に記載されているような、暗号化キーを用いる暗号化及び復号化方法がよく知られている。しかし、暗号化キーは、本発明のソフトウェア保安設計が要求する重要な要素であるので、暗号化キー自体はつねに暗号化された形式でＲＣＭ１８に（ＲＣＭ１８に格納された暗号化キーと同一の暗号化キーを用いて）搬送されて、適当なシステムの動作と保安を確保する。ＲＣＭ１８から搬送されると、暗号化キーは受信されると、各個々のＲＣＭ１８に特有なＲＣＭ１８内で格納された異なる暗号化キーを用いてＲＣＭ１８により自動的に復号化される。復号化された暗号化キーは、テーマモジュールの復号化が必要となるときまでＲＣＭメモリ５２内に格納される。暗号化キーはメモリ５２内に保持されるので、暗号化キーは一度にＲＣＭ１８に搬送される必要はない。ＲＣＭ１８がある一方で手を付けられると、暗号化キーは破壊される。暗号化キーなしでは、目的コンピュータ１４においてレンタルソフトウェアのテーマ

特表平4-504794 (12)

又は「ＯＳＰ」モジュール（ＯＳＰは同じ又は同様の目的コンピュータ上で全てのレンタルソフトウェアに共通のものである。）により形成される。ＯＳＰモジュールはＲＣＭ１８のモジュール１６によるレンタルソフトウェアパッケージの暗号化されたテーマモジュールの復号化を起動し、それから実行のために目的コンピュータ１４の内部メモリ（図示せず）に復号化されたテーマモジュールをロードする。さらに、レンタルソフトウェアパッケージが実行される間に、安易的に、ＯＣＰモジュールがＲＣＭ１８と通信を行い、保安及び会計のために目的コンピュータにまで接続されている他の装置を行う。

テーマモジュールは、連邦情報処理データ暗号化基準第４を離れて、商業的には公知なように、ＲＣＭ１８のデータ暗号化／復号化モジュール１６により暗号化される。レンタルソフトウェアがホストコンピュータ１２により電話回線網２６を介して搬送されると、暗号化されたテーマモジュール及び関連するＯＳＰモジュールが同様に搬送される。代わりの、暗号化モジュール、ＯＳＰモジュール及びレンタルソフトウェアの暗号化されない残りのモジュールを、例えば、搬送その他の配達サービスにより、顧客に、フロッピーディスク、光ディスク、コンパクトディスクＲＣＭ、あるいは磁気テープにより提供することも可能である。磁気又は光学ディスクサービスを用いる場合には、目的ＲＣＭ１８はまた公知のＳＣＳＩ駆動インタフェースを実装し、暗号化されたソフトウェア及びデータにＲＣＭ１８を介してアクセスすることを可能にする。ホストコンピ

モジュールの復号化は実質的に不可能であり、こうして、レンタルソフトウェアの使用、コピー、破壊又は修正が防止される。本発明により採用された添付図面はまた、テーマモジュール及び暗号化テーマの暗号化のために公衆電話回線網２６を介するパッケージのダウンロードの間の強い保護を可能にする。

上述のように、テーマモジュールの復号化は、ＲＣＭ１８のデータ暗号化／復号化モジュール７０内で実行される。復号化処理で使用される暗号化キーはユーザがアクセスできないものである。こうして、本発明によれば、ダウンロードされたソフトウェアパッケージが、レンタルソフトウェアパッケージのテーマモジュールが暗号化された場合に、ホストコンピュータ１２により採用された暗号化キーに対応する暗号化キーを備えた特定の目的コンピュータ１４上で実行するのである。レンタルソフトウェア、（テーマモジュールを復号化する）目的コンピュータ１４に固有の暗号化キーを用いてＲＣＭ１８によるサービスを受ける目的コンピュータ１４上でのみ動作するので、レンタルソフトウェアパッケージの複製を行うユーザの能力に対する他の物理的又は契約上の制約は不要である。

顧客が目的コンピュータ上でレンタルソフトウェアパッケージを実行する前に、ソフトウェアパッケージが電気的に又はその他の評定な手段により搬送されて、顧客の目的コンピュータに搬送する周辺格納装置に格納される。レンタルソフトウェアパッケージは添付された対応するＯＳＰモジュールを備えており、オリジナルのキーは同一の暗号化テーマモジュールと置換される。

特表平4-504794 (16)

顧客が本発明に基づいて提供されたレンタルソフトウェアパッケージを実行したいと設定すると、ユーザは、同じパッケージの非レンタル版を実行させるときと同じように、目的コンピュータ14の内部メモリに関連する周辺接続装置からソフトウェアパッケージをロードすることができる。しかしながら、ユーザにわかる方法で、ソフトウェアパッケージのキーモジュールが目的コンピュータ14の周辺接続装置から読み取られると、OSPソフトウェアモジュールが起動される。OSPモジュールは周辺接続装置（図示せず）からのキーモジュールの暗号化型を取り出し、暗号化/復号化モジュール70による復号化のためにRCMにそれを転送する。復号化の後、キーモジュールは目的コンピュータ14に戻されて、実行のために内部メモリ（RAM）にロードされる。後者のステップで、OSPモジュールはRTC56により制御されたタイマを起動し、レンタル時間料金の計算のためにレンタルプログラムの実行時間を開始し始める。

目的コンピュータ14の内部メモリに格納された復号化キーを用いたレンタルプログラムは、それがレンタルパッケージでない場合（例えば、それが既読されたプログラムと同じように）と全く同じに動作する。しかしながら、レンタルプログラムの実行が完了すると、制御はOSPモジュールに戻される。OSPモジュールはそれから、目的コンピュータ14のRAMからキーモジュールを含むレンタルプログラムを読み出し、RCM18にレンタル期間又は使用時間が終了したことを報告する。レンタルプログラムの開始と終了の

間の経過時間は、時間及び日付情報と共に、接続のオフライン処理のためにRCM18のメモリ84に記憶される。

目的コンピュータ14に対するRCM18の接続は、レンタル期間の終了の正確な時間を記録することを保障する。さらに、本発明に基づいてレンタルソフトウェアの適当な料金を課税するため、レンタルソフトウェアパッケージを実行しながら、定期的に制御が、ある周期的事故の出現、例えば目的コンピュータ14のオペレーティングシステムによるディスクアクセス時に、OSPモジュールに送られる。OSPモジュールは、レンタルソフトウェアパッケージの使用に関するレンタル料金のごまかしを防止したり、レンタルソフトウェアパッケージの盗難、破壊その他の不正な修正を防止したりするためのルーチンを実行する。特に、OSPモジュールはRCM18を照会し、それに応じて、RCM18が実際に目的コンピュータ14に接続されているかどうかを確認する。接続されていれば、レンタルされたソフトウェアの実行が継続され、接続されていなければ、実行がOSPモジュールにより停止されて、全レンタルソフトウェアが目的コンピュータ14のRAMから消去される。

ここで留意すべきは、レンタルソフトウェアパッケージ自体は、レンタルソフトウェアパッケージからの制御を受けるべくOSPモジュールを加えることによりオペレーティングシステムを修正するよりは、RCM18が目的コンピュータ18に接続されていることを確認するためのコードを加えることにより修正される。しかしながら、レンタルパッケージの修正が、パッケージの開始時の動

かしには困難であるので、OSPモジュールを加えることが好ましい。従って、そのようなパッチが行われたオペレーティングシステムは、本発明に基づいてレンタルソフトウェアを実行するときには使用される必要がある。上述のように、OSPモジュールは、すでに別のソフトウェアパッケージでダウンロードされていない場合には、レンタルソフトウェアパッケージでダウンロードされる。

本発明のソフトウェア設計は、暗号化キーを用いた所定のアルゴリズム方法でのレンタルソフトウェアのキーモジュールのみの暗号化を含む。さらに、暗号化キー自体は、別個にホストコンピュータ12により暗号化され転送される。レンタルソフトウェアの複製に複製を加えずに、暗号化処理の間に実行される。こうして、ソフトウェアパッケージが、ソフトウェア販売人の技術的にかかりなしに複製され、保安手順の全てがユーザにわかりやすい。

本発明によれば、RCM18内のマイクログロッサや50が、暗号化キーを、(1) RCM18が物理的にいじられた場合、(2) 目的コンピュータの電話番号が報告なしに変更された場合、又は電話が所定の時間周期以上接続されなかった場合（この場合には、保護キーの破壊が電力の供給停止により行われる）に、暗号化キーを破壊する際にプログラミングされる。暗号化キーがRCM18により破壊されると、RCM18は、ビープ音やLED表示などの特定の警告によりユーザに警告を試みる。ホストコンピュータ12は又は可能であれば、RCM18により自動的に報告を受ける。暗号化キーの回復はレンタルソフトウェア会社の任意選択により可能になる。

図4には、ビデオゲームソフトウェアレンタルシステムを提供する本発明の別の好適な実施例が示されている。ビデオゲームシステム11は、中央又はホストコンピュータ12と、ホストコンピュータ12に接続された遠隔制御モジュール（RCM）29と、目的コンピュータ15と、テレビジョン又はモニター13と、ゲームコンピュータに接続されたRCM21と、ゲーム制御入力装置19から構成される。同様に、ホストコンピュータ12とゲームコンピュータ13とそれらの各RCM29及び21の間の通信は、無線レリアル8232送信リンクその他の安定的な通信リンクを介して行われる。動作時、ホストコンピュータ12はホストRCM29及び公衆切替電話回線26を介してゲームコンピュータのRCM21にリンクされる。典型的には、使用可能なゲームソフトウェアは、多くの正規ユーザにレンタルサービスを提供するために中央に配置されたホストコンピュータ12内に格納される。

目的ゲームコンピュータ15は、任天堂から製造販売されているような、通常はテレビジョン又はモニターと組み合わせて家庭用又は娯楽用に設置されてユーザにより所有され使用されるいくつかの公知のビデオゲームコンピュータシステムである。ゲームコンピュータ15は通常はユーザが購入してあるかじの準備されたプラグ入力式ROMゲームカートリッジ（図示せず）を用いる。ゲームコンピュータ15、従ってプレイされるゲームの進展は、ジョイスティック又はスイッチレバーやボタンなどの公知の制御装置19により制御される。ゲームコンピュータの出力はケーブル31を介してテレビ

特表平4-504794 (14)

ビジョン13に接続され、典型的には、ゲームソフトウェア及びユーザ入力装置19を介したユーザの制御下でゲームコンピュータ15により発生されたビデオ及び可聴信号から成る。

図5において、RCM21は、マイクロプロセッサ81、プログラムメモリ53(RAM)、読み出し/書き込みメモリ55(RAM)、実時間クロック(RTC)57、電源59、最先着制御回路6、発光ダイオード(LED)ディスプレイ63、モデム65、ダイヤルアクセスモジュール(DAA)67、入力力(L/O)コネクタ69、データ暗号化/復号化モジュール71及びデータ圧縮及び復元修正モジュール73から成る。RCM21及び29は同方と、図2、3A及び3Bにおいて説明したRCM16及び18と同様に作動し、相違点においては以下に説明する。RCM21は、L/Oコネクタ69、データケーブル82及びデータインタフェースモジュール75を介してゲームコンピュータ15に接続される。データインタフェースモジュール75は、ゲームコンピュータ15のコンソールに設けられたカートリッジスロットを使用して用いるように構成されたプラグ入力式カートリッジ27に接続される。データインタフェースモジュール75はRS232Cシリアルデータインタフェース、ユーザにより用いられる特定のゲームコンピュータ15による必要に応じたその他の好適なデータインタフェースから成る。ホストコンピュータ12に接続されてRCM29内で用いられるデータインタフェースモジュールは、図2及びRCM16に関連して上述したように、RS232Cシリアルデータインタフェース

828から構成される。

顧客がビデオゲームソフトウェアレンタルシステムに参加するべく(コンタクトをとると、ソフトウェアレンタル会社は、顧客のゲームコンピュータ15に接続し関連するためのRCM21及びプラグ入力式インタフェースカートリッジ27をもって、販売又はレンタルのいずれかのサービスを顧客に提供する。提供されたプラグ入力式インタフェースカートリッジ27は、顧客により使用される特定のゲームコンピュータ15により決定される。図1及び図4において、RCM21は、RCM21と電話システムジャック(図示せず)の間に伸びる標準RJ11式モジュール電話コードにより公衆電話回線網26に接続される。RCM21は、シリアルデータケーブル88と一体型切替電力ケーブル24を介してゲームコンピュータ15に接続される。さらに、RCM21は電力線26を介して従来の交流電線に接続される。専用電話回線をRCM21内に設けることも可能であり、代わりに、共用電話回線を電話80とRCM21の間に共有することも可能である。こうして、RCM21がデータ通信に用いられない場合には、電話回線80が通常の低コスト回線に用いられる。RCM21を含むデータ通信が行われると、RCM21は電話80と電話回線網26(図5に示されている)の間の接続を遮断するために切替切替を実行し、DAA67と電話回線網26の間の接続を確立する。

RCM21は、ホストコンピュータ12により、または顧客により、またはゲームコンピュータ15を介したユーザにより独立に起

動可能である実時間着信制御から成る。ユーザがダウンロードされた選択されたビデオゲームソフトウェアを所望する場合には、ユーザはゲームコンピュータ15を介してRCM21を起動し、RCM21とホストコンピュータ12の間に通信を確立する。ユーザの指令によりRCM21にダウンロードされたゲームのソフトウェアは顧客によりその場での及び将来の使用時に読み出し/書き込みメモリ55に格納される。読み出し/書き込みメモリ55に格納された請求及び使用データのホストコンピュータ12に対する転送又はアップロードは、上述のように、ホストコンピュータ12により起動される。請求及び使用データはゲームソフトウェアがダウンロードされる毎にホストコンピュータ12にアップロードされる。さらに、ホストコンピュータ12は、請求及び使用データをアップロードするためにプログラムされた時間毎に自動的にRCM21を起動することが可能である。

ユーザがビデオゲームを使用したい場合には、ユーザは切替電力ケーブル24を介してゲームコンピュータ15及びRCM21のスイッチを入れる。使用可能なゲームのソフトウェアのパッケージのリスト及び説明を行うゲームメニューはテレビジョン13の画面に呼び出され表示される。メニューは読み出し/書き込みメモリ55に格納され、定期的にホストコンピュータ12により更新される。ユーザは入力装置19を介してメニューから所望のビデオゲームを選択する。選択されたビデオゲームがすでにホストコンピュータ12にダウンロードされて読み出し/書き込みメモリ55内に格納され

ている場合には、選択されたビデオゲームのソフトウェアは使用のためにゲームコンピュータ15により取り出され、使用データが読み出し/書き込みメモリ55に格納される。選択されたゲームソフトウェアがまだ読み出し/書き込みメモリ55内に格納されている場合には、ユーザはRCM21を介してホストコンピュータとの通信を起動する。所望のビデオゲームソフトウェアがダウンロードされて、読み出し/書き込みメモリ55内に格納されて、ホストコンピュータ12との通信リンクが終了される。ゲームコンピュータ15は、それから、使用のために選択されたビデオゲームソフトウェアを取り出す。RCM21はゲームソフトウェアが実際にダウンロードされる時以外にはホストコンピュータ12にリンクされる必要はないので、電話回線網の使用に関する料金がユーザが実際に選択されたビデオゲームをプレイする時には加算されない。

ホストコンピュータ12によりダウンロードされたレンタルゲームソフトウェアの不正使用の防止及び治安は、RCM29内のデータ暗号化/復号化モジュール71とRCM21内のデータ暗号化/復号化モジュール73との協同作用により行われる。レンタルソフトウェアの貸金を提供する機関に直接に関連して、オリジナルの料金計算の基準となるゲームコンピュータ15がゲームソフトウェアを用いる時間に対する料金を返却する機能がある。

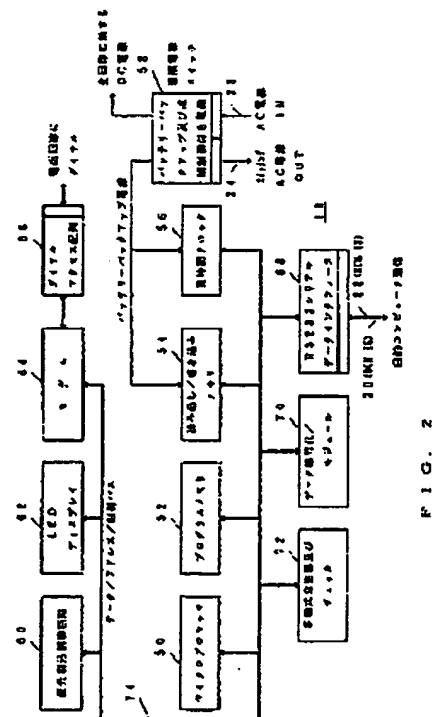
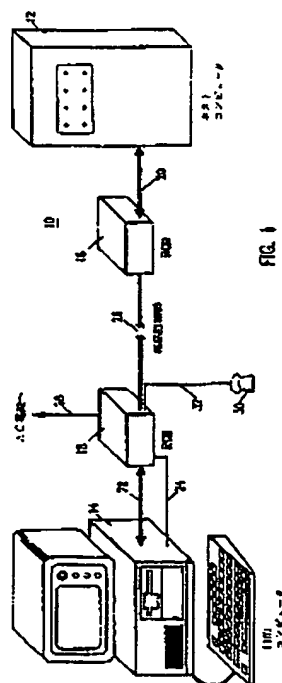
レンタル用に使われる各異なるゲームに関する各ゲームソフトウェアパッケージは、ゲームソフトウェアパッケージにより提供される特定のゲームに固有な8文字パッケージ識別コードに割り当て

特表平4-504794 (15)

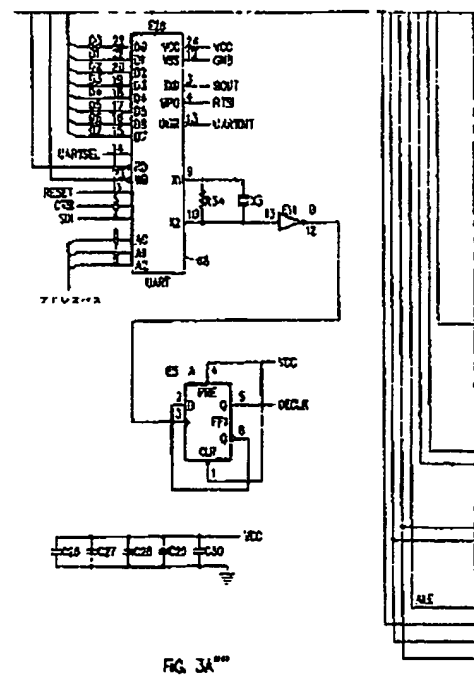
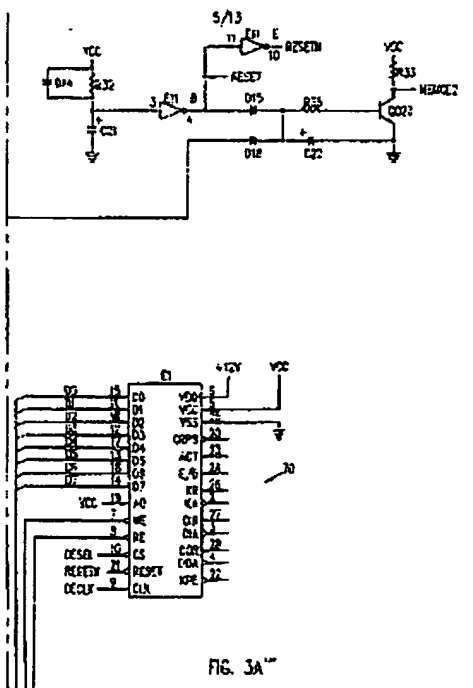
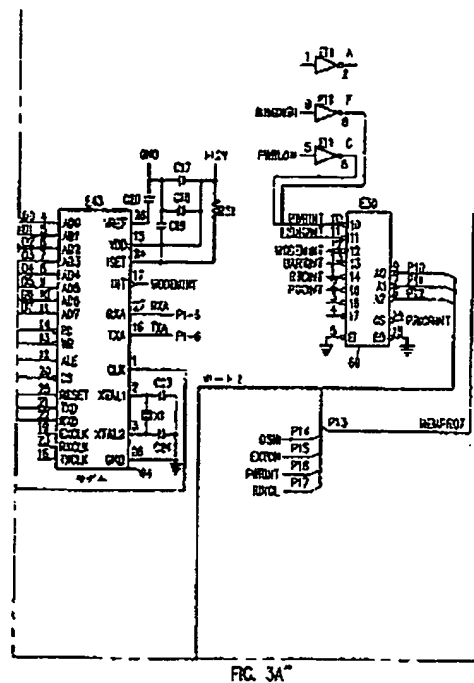
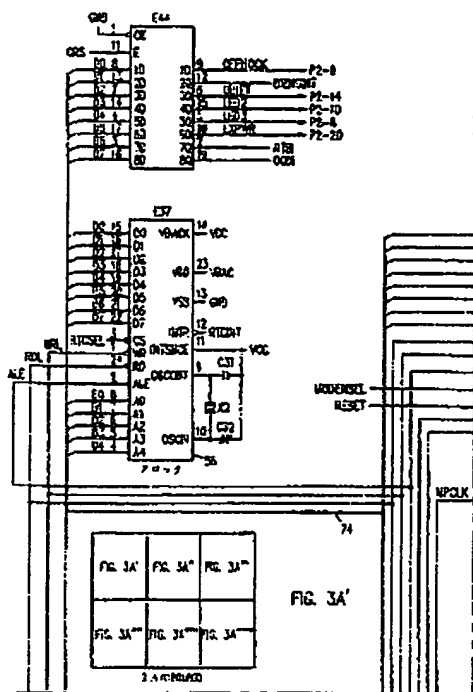
られる。本ソフトウェアパッケージはパッケージキーで暗号化された、パッケージキーは使用可能な各異なるゲームに関連する固有のパッケージ識別子である。全てのソフトウェアパッケージを暗号化することも可能であるし、あるいはソフトウェアの選択された基盤部分又はモジュールのみを、上述のように暗号化することも可能である。ユーザが特定のパッケージを選択すると、このソフトウェアパッケージに関連するパッケージキーがユーザのゲームコンピュータ15に関連するROM21にダウンロードされる。不正のアクセスからパッケージ識別子を保護するために、伝送中に、パッケージ識別子は、パッケージキーを暗号化するための固有のユーザ識別子コードを用いた転送中に暗号化される。固有のユーザ識別子コードは、ソフトウェアレンタルシステムと契約した各ユーザに割り当てられており、ユーザのゲームコンピュータ15と関連するROM21に格納される。特定のゲームに関連する全てのゲームソフトウェアパッケージは同じように暗号化されるので、特定のゲームソフトウェアパッケージは暗号化され一度だけテストされる必要があり、こうして、提供されたソフトウェアパッケージを、最終的にフロッピーディスクなどに格納されるソフトウェアパッケージを暗号化することが可能になる。一旦暗号化されたゲームソフトウェアパッケージがホストコンピュータ12からダウンロードされるか、あるいはその他の方法で、ROM21に入力されて、読み出し/書き込みメモリ55に入力されると、ユーザが正しいユーザである限り、それを読み出し、再度使用することが可能になる。

典型的には、保護層ゲームは少なくとも100,000バイトのデータ化で構成される。使用可能な数の異なるビデオゲームを格納するためには、読み出し/書き込みメモリ55は十分に大きな容量である必要があり、アドレス可能なRAMの大きなブロックを必要とする。読み出し/書き込みメモリ55は固相メモリブロックまたは代わりに、磁気ディスクドライブのような外部格納モジュールとすることも可能である。さらに、比較的に大きなソフトウェアプログラムが使用されるので、データ転送率がビデオゲームレンタルソフトウェアシステムの成功のための要件となる。公知のデータ圧縮技法を用いてゲームソフトウェアパッケージをダウンロードするために必要な転送時間を短くすることも可能である。9600000のデータ転送では、100,000バイトを転送するために少なくとも300秒、すなわち8.3分を要する。現在知られている圧縮技法を用いることで、この事例の転送時間を約1分に短くすることが可能である。上述のように、誤差修正技法を用いて、公衆電話回線網で生じる比較的高いデータ誤り率を補償することも可能である。

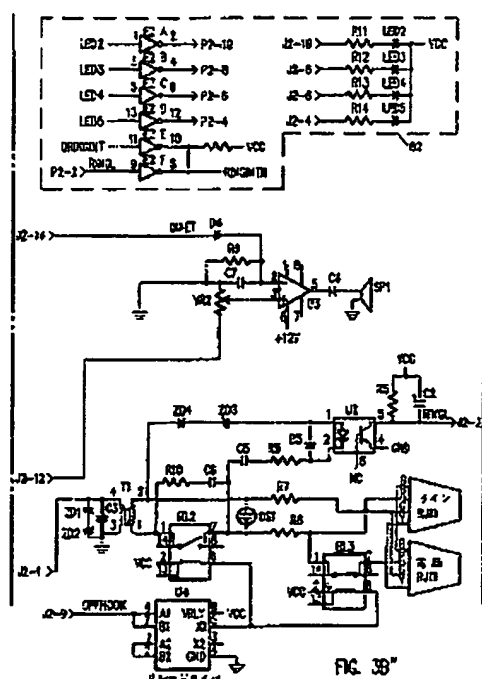
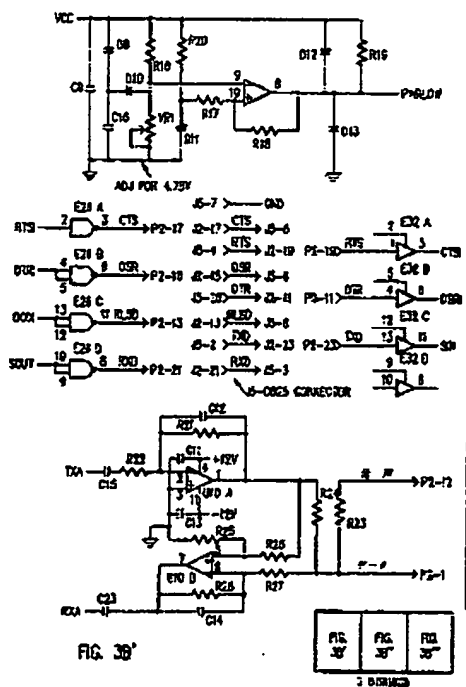
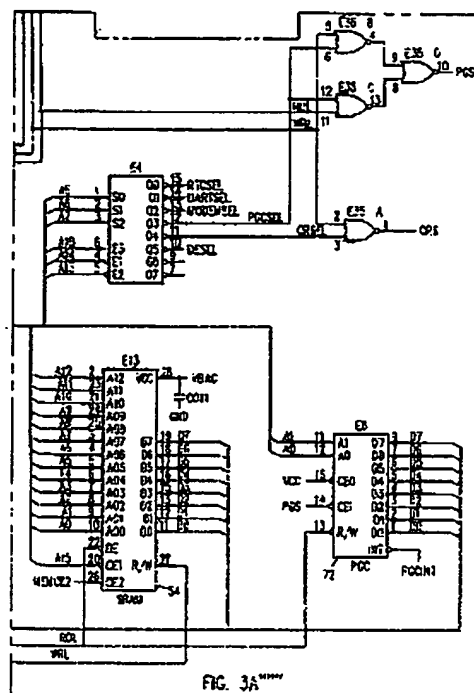
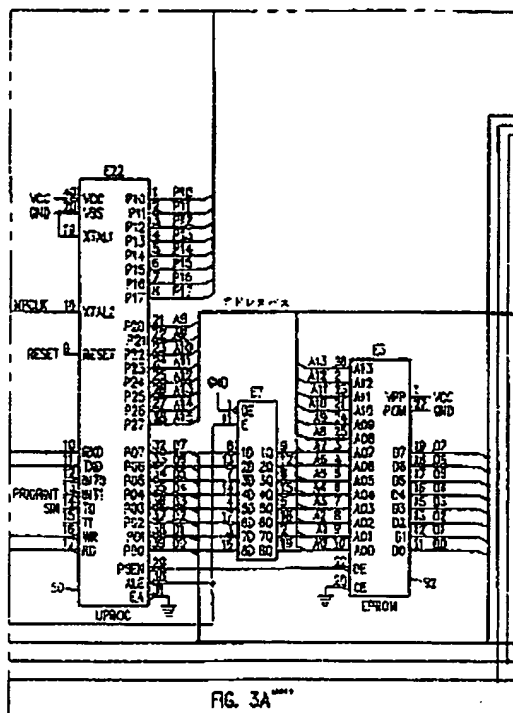
前述の形式及び構成が本発明を説明するために記述されたが、細部及び詳細における各種変更が、本発明の精神及び趣旨の範囲を離れることなく可能であることを了解されたい。

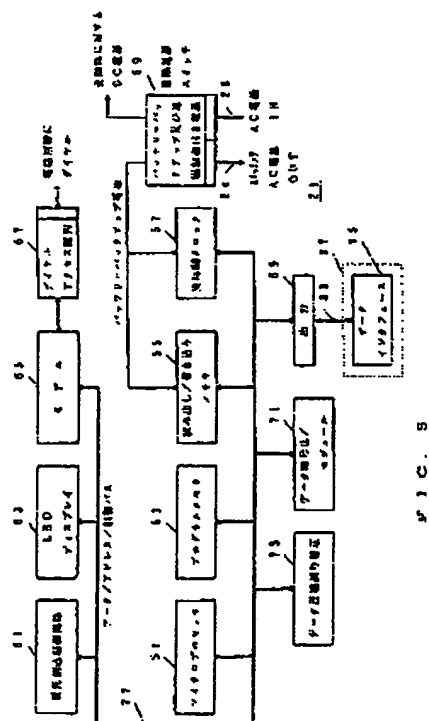
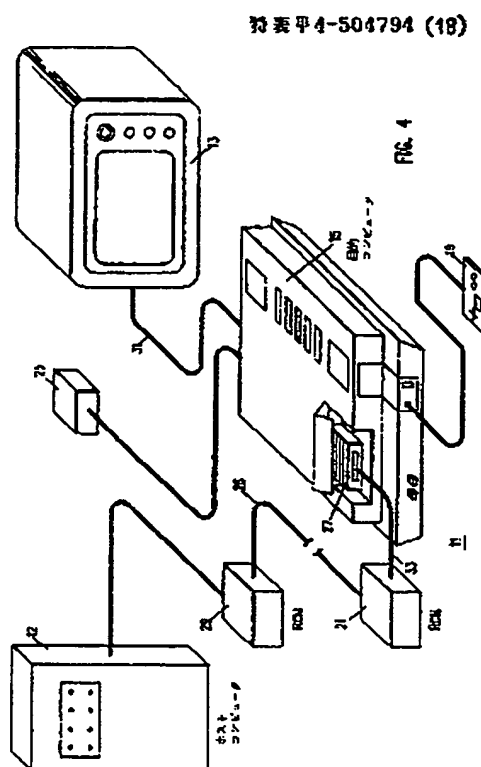
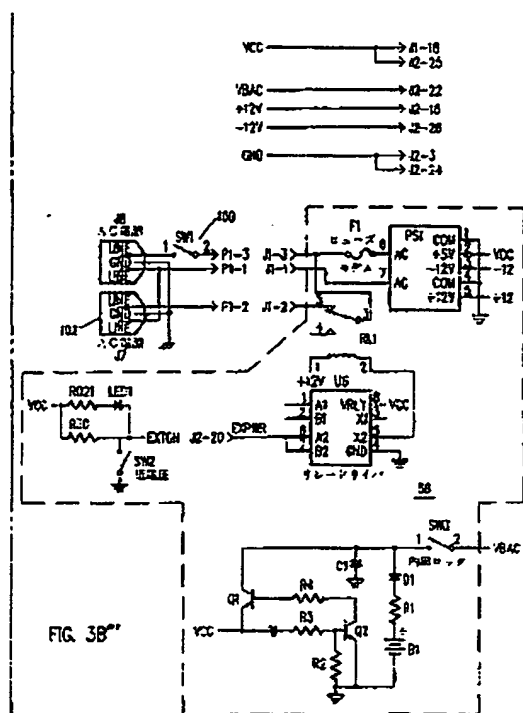


符表平 1-504794 (16)



符号表 4-504794 (17)



[illegible]

特表平 4-504794 (18)

◎ 俗文化語彙

US 902209
LA 24040

The above data are confidential and are being provided to the extent necessary to enable the recipient to conduct a complete and accurate review of the information in the file and to the extent that it is necessary to the recipient to conduct a complete and accurate review of the information in the file.

REF ID: A6086479	
Document Description - Date Received From last page(s) page(s)	
Document	Date received
A	NO, A, 88/82202 (N/A-COM OPERATIONAL STATUS: 14 March 1989 see page 3, line 1 - page 7, line 8; figures 1-8 ----- 1,10,28,28, 32
A	NO, A, 85/03584 (GUICHARD) 15 August 1991 see page 6, line 15 - page 8, line 3; page 13, line 15 - page 15, line 23 ----- 1,10,28,28, 32

Sum. 25.00e balance sheet 11/1/00 11/1/01

Parent document which is not to be issued	Publication date	Parent family number(s)	Publication date
US-A- 3332960	11-04-63	EP-A- 0029567	30-04-63
US-A- 3503125	03-06-65	EP-A- 0161320	21-11-65
		GB-A- 2343904	27-05-63
US-A- 3502202	24-01-69	JP-A- 8024267	07-04-80
		US-A- 0368570	01-09-69
		JP-A- 1581274	27-04-69
US-A- 3503504	15-08-65	AD-A- 3932185	01-06-65
		EP-A- 0207016	03-12-60

For more details, please call 1-800-451-7000 or visit www.fishbase.org

第1頁の続き

Int. Cl. ³

識別記号

片内整理番号

G 08 F 13/00
H 04 M 11/00

351
302

H

7368-5B
7117-5K

優先權主張

④1990年4月20日⑤美国(U S)⑥509,979

特表平4-504794

【公報種別】特許法第17条第1項及び特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成9年(1997)12月9日

【公表番号】特表平4-504794

【公表日】平成4年(1992)8月20日

【年号号数】

【出願番号】特願平2-507507

【国際特許分類第6版】

G06F 13/00 351

A63F 9/22

G06F 1/00 370

9/06 550

13/00 351

G09C 1/00 630

660

H04L 9/08

H04L 11/00 302

【F I】

G06F 13/00 351 H 9460-5E

A63F 9/22 G 0206-2B

G06F 1/00 370 F 9469-5E

9/06 550 C 8944-5B

13/00 351 C 9460-5E

G09C 1/00 630 A 7259-5J

660 Z 7259-5J

H04L 11/00 302 9465-5G

H04L 9/00 601 A 9570-5J

+49年14118

●今更に

- [illegible]

[illegible]

陳

五、四、三、二、一

1. 独自のコンピュータプログラムのうち少なくとも一つを、レンタル方式で他ユーザーに貸出するため、登録数のコンピュータプログラムのうち少なくとも一つが、他ユーザーに貸出されて、第1の登録制度（コンピュータ11）の範囲でコンピュータ12に利用されるプログラムであることであって、上述のコンピュータに利用されるコンピュータプログラムの利用を監視でき、及び監視するための装置や手段を有することにおいて、
- 第1の登録制度の登録利益をコンピュータ11、12が、それぞれ、上述の第1の登録制度（コンピュータ11）に、上述の第2のコンピュータ12に対する第1のコンピュータ・ライセンシングシステム（13）を有し、第2の登録制度をコンピュータ11が、上述の第2のコンピュータ12に対する第2のコンピュータ・ライセンシングシステム（14）を有すること、
- 上述第1及び第2の登録利益をコンピュータ11、12が、上述プログラムの一つ以上を、上述第1のコンピュータ11から上述第2のコンピュータ12にダウンロードするために、また、上述第2のコンピュータ12により上述プログラムをダウンロードしてソフトウェアプログラムの利用を監視すること、上述第1及び第2のコンピュータ11、14間の通信を許可し、上述第1のコンピュータ12は、上述第2のコンピュータ11の登録情報を加えて、データを通信すること、上述のダウンロードプログラムにコンピュータプログラムの利用の監視機能を有すること、

(1) 表 1) 及び表 2) の通関料率スケーム (10) : (1) は、ホム、マイ
 クロプロセッサ (5%) と、マイクロプロセッサ (5%) により構成
 されるプログラムを再販するためプログラマメモリ (5%) と、組み
 立て済みのマイクロプロセッサと、上記プログラムされたマイクロプ
 ロセッサの別開梱及び再梱の費用とを可能にするための再梱料
 (ホムック (3%) と、ホムマイクログラム (5%) に付する再梱料
 加付割増 (1%) と)、ホム表 1) 及び表 2) の通関料率スケーム (10) :
 1) の付加税及び再販する税率 (2%) と、ホム表 2) の再販するた
 めのホム表 (4%) とを意味すること。

ト足腰の圧縮制動セグメントの特性、上記の1とコンビ、一
ダ、2のものプログラムの、及びそれに付随したプログラムを有する
局所するため、また、上記の1のコンビ、2の特性に付随する
は、利用者は問題をまず上記の1と2を考慮するたため、上記の1
のコンビ、2の特性に付随されることと。

上記のこの運動制式ジェームズ(以下、上記)の運動制式をジェームズ(以下)から受けたブルーム、彼がそれに加えたブルーム運動制式を、また、上記のこの運動制式ジェームズ(以下)、利用可能なものを上記のブルーム運動制式に上記のブルーム運動制式ジェームズ(以下)と上記のブルーム運動制式を組み合わせることに

増し、千餘(190)が、上記第一の困難状態をブーム期に陥る
 前すべき段階に達し、及びそれに前後したプロバブル価格の上下
 変動せんとする一つの平均線がれた案を考案して、増し、千餘

<http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/tjcontentdben.ipdl?N0000=21&N0400=image/gif&N0401=/N...> 6/3/2005

のコンピュータ(1)に、本誌に収録するために、付録1及び附2の組合せ表(表2、附2)の買収当座手続(30、31、36)の欄に結合する。附記で付録1(44)は、付録別表目録に対する付録記号のリンクを、而して附録1(30、31、36)の付録記号のコンピュータ(2)に結合する。なお、付録2のコンピュータ(2)により記述する第1のオマンドに対して、別表別表手続(30、31、36)と異に記述する。別表別表手続の付録1の付録1。

4. 基盤のコンピュータプログラムの中のデータとプログラムは、記憶装置(2)を介して、別のコンピュータ(1)から2番目のコンピュータ(1)にダウンロードされ、プログラムに用いられることであり、記憶装置のコンピュータプログラムをリンクも式で変更ユーザに提供することができる。

第1コンピュタ(20)を渡しに第2のコンピュタ(18)で、第2ユーザが選択するものに利用可能な資料のコンピュタプログラムを、第1のコンピュタ(18)内に格納するステップと、

及その通信制御モジュール(11)、及びその通信制御モジュール(12)を經由して、上記第1のコンピュータ(1)と上記第2のコンピュータ(2)とに、互にリンク(16)を有するネットワークを形成、図1及び図2の通信制御モジュール(11、12)は、それぞれ、上記第1及び第2のコンピュータ(1、2)に接続され、上記第1の通信制御モジュール(11)は、上記第1のコンピュータ(1)に、図3及び図4の通信制御モジュール(13)は、上記第2のコンピュータ(2)にそれぞれ接続される。

西沢勲とデュール(18)をついて、高野リンド(18)と社会多感スナック
ブレイク。

上記第1及び第2の刊行物毎にジャーナル(16、18)は、トモ第1のコンピュータ(17)から上記第2のコンピュータ(18)に、上記コンピュータプログラム(15)のいずれかをダウンロードするため、また、アップロードして、上記第2のコンピュータ(18)による上記コンピュータプログラムの利用状態を監視する。上記第1、上記第2と各2つのコンピュータ(16、18)の間で通信を行い、上記第2のコンピュータ(18)は、上記第2のコンピュータ(16)を監視制御して、ダウンロードされて、上記コンピュータプログラムの利用状態を示すデータ、所定時間に変換させ、上記第1及び第2のコンピュータ(16、18)は、マイクログロッサ(50)と、マイクロプロセッサ(55)により実行されるプログラムを稼働するためのプログラム(52)と、既知のパスワードをそのデータを有し、それらがダウンロードされたコンピュータプログラムを利用用途制限の決定を可能にするための時間ロック(58)と、上記マイクロプロセッサ(55)の下に上記監視制御プログラム(56)と、上記第1及び第2の監視制御プログラム(16、18)の監視電圧を供給する手段(62)と、データを送信するためのモデム(64)とを備えることと。

上記の2のコンピュータ(1)にもいって、レンタル方式で利用するコンピュータプログラムを遊覧するステップと、

上記を断るため、ロンドンのプロダクション・オフィスに電話をかけた。

上述で述べたようなコンピュータプログラムのアーキテクチャを表現するステップであって、上述の図を各コンピュータプログラムは、上述のアーキテクチャがないと動作不可経てゐる、アーキテクチャを表現するステップと、

上記の3の3要素をフォーラム内の上級マージナル会、
マージナル会キープ増進するステップと、

[illegible]

上記第1の用字をカーネギーとして、上記第2の用字をエドワーズとコンピュータ(1)に置き換えるステップで、

上記の電子メールプログラムを修正して既読状態にした。コンピュータプログラムを、上野博士の血縁関係者（ジュエル）に送ると、オペレーションシステムがエラーメッセージと共にダウンロードするステップを経て、1年半前の選挙結果（ジョーシム）は、上野氏宛れたコンピュータプログラム、及び上述のオペレーションシステムから修正された、正確なコンピュータプログラムに改変されて送られることになる。また、上野氏のコンピュータには改変された、誤解され

図に因を指示する足下データ使用がために、上記第1のコンピュ
ータ(17)に結合され、上記第2の演算制御モジュール(18)は、上
記第1の演算手段から導かれる上記制御されたコンピュータ
プログラムの、最近の足下データに付するデータ修正アルゴリズム
を実行するために、所定の制御因を指示する上記データ使用第
1の演算制御モジュール(19)に結合するために、上記第1の演算
制御モジュール(18)と上記第2のコンピュータ(17)に結合する
こととなる。

上記2つの適用材料モデル（1）（2）で発生される、上記運転条件のコンピュータプログラム、及び12カペレーティングシステムは、以下5年以内の総り金割るステップと、

たりが裏切られた場合、上記の既述のれたフジ・マツワカ
 の設計、並びに元オペレーティングシステム管理者の部
 分を回復するステップと、

上記オペレータ：ノックシステムは、バージョンを自由に、1.1版
版のコンピュータに使用可能バージョンにシステムを配置する
ステップであり、1.1版オペレーティングシステムは、バージョン
に、上記フォーマット。この問題を解決するためには、ス
テップ上。

上にあるのコンピュータ、123と123並みのコンピュータと123の
四の五はコンピュータ、各取り出すステップと。

上記の各コンピュータは、上記の各構成要素を
保持するユニット。

特表平4-504794

上記各記事の「コンピ」…「プログラム」の「上」は略称「チーセジ」…「チーチ」の「チ」で、

と提供されたコンピュータプログラムの上記著作権者（プログラマー）を、上記第2のコンピュータ内と関連した関係者（権利者）に作るステップであって、上記関係者（権利者）は、上記第1のコンピュータを管理するために、上記第2の図解関係者（権利者）に納入され、また上記関係者（権利者）は、上記第2のコンピュータを管理するために、上記第3の図解関係者（権利者）に納入する。ステップと、

上記の２つのコンピュータは、同梱した上置型端子板(図1)内の
上部70の信号ピラーを参照して、上置オペレーティングモジュールの制御の下で、上置番号表示モジュールを駆動し、所定
ゲームプログラムを読み出すステップだ。

トビックスのこのコンピュータプログラムの一環として製作された
ために、上野都都子・キョーモル・上野町所長(1974)から上野
都子・コンピュータ(1974)に収録するステップであった。ここで所
長・都子・都子、上野都子・コンピュータ(1974)による製作した
ため、トビックス・キョーモル・上野都子・コンピュータ(1974)に
収録するステップ。

上記に記されたコンピュータプログラムの実行が完了したとき、上記制御ルーチンも上記ホストコンピュータ(1)から退去するステップであって、上記オペレーティングシステムは従来ルーチンが、上記制御ルーチン(1)の退去を監視する、ステップ

é.

● 考査のことと試験とを区別せよ。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☒ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☒ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.